

ヤマハニュース

YAMAHA NEWS
NO 309 1989 **3**

●NEW MODEL

FZR750R_(0W01)/FZR400R
XV250 Virago / '89ワークス
ロードレーサー **YZR500/YZR250**

特集 **自信を持っておすすめします!**

'89ヤマハスーパースポーツ・ニューモデル



話題を大きく盛り上げる

NEW JOG

アドバタイジング

デビューと同時に、まさにこの春一番の話題をふりまいているニューJOG。遠い海の向こうイギリスでは、ニューJOGコマーシャルキャラクターのBROSが数かずの社会現象を巻き起こしていますが、どうやら日本では、ニューJOGとともにこの社会現象が上陸したようです。どうぞ店頭でも、このブームを大いにご活用ください。

■テレビコマーシャル

新曲「Madly in Love」に乗って、BROSがヨーロッパの街並を駆け抜けます。ハイテンポなリズムとスピーディーな映像で、俊敏な走りと機能を表現。躍動的な画面が、ヤングのハートに強烈な印象を残すテレビコマーシャル〈ニューJOG・BROS登場編〉です。BROSからのメッセージ「We love New JOG」を、店頭からも多くのお客さまにお伝えください。

■新聞広告

ご覧になった方も多いと思います。これは2月14日、ニューJOGデビューの日に掲載された新聞広告です。生まれた時から有名(Famous)なスーパースターの登場を、全国に告げました。



■雑誌広告

新聞広告と同様に「We are Famous」がキャッチコピー。ヤングに人気のファッション誌、情報誌を中心に掲載中。BROSとニューJOGの超人気コンビが、多感な10代の話題を一気に盛り上げています。



SPORTS BIKE

FZRシリーズの頂点モデル

フラッグシップ
ヤマハスポーツ

FZR750R オードブリュセロイチ
(OW 01)

4月1日新発売(国内500台限定発売)

標準現金価格：¥2,000,000

北海道・沖縄および一部離島を除く。速度警告灯装着車は10,000円高。価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう費用等は含まれません。

カラー：シルキーホワイト/ファインレッド

ガスショックを採用する他、異径4ポットキャリパーを使ったフロント大型ダブルディスクブレーキ、キャリパーをフローティングマウントしたりリアディスクブレーキなど、機能・性能を最優先した文字通りの「ワークスレプリカ」です。

ワークスマシン「YZF750」の技術をそのままフィードバック。チタンコンロッド採用の新設計、水冷・5バルブ・DOHC・並列4気筒エンジンを心臓に、吸気系にBDST38キャブレター、排気系にEXUPを装着。車体関係でもYZF750と同タイプのダイヤモンドタイプ、アルミ製ニューデルタボックスフレームに新開発のアルミ製リヤシングアームを採用。また足回りではÖHLINS(オーリンズ)製

販売について——

国内500台限定販売にともない、発売にあたりあらかじめヤマハ販売店のみなさまを受付け窓口として、購入を希望するお客さまの募集(3月10日〆切り)をさせていただきます。応募数が500台を超えた場合は厳正な抽選により当選者を決めさせていただきます。以上の旨、お客さまへのご説明よろしくお願いいたします。



最低地上高
1.7m ●制動
4気筒・749
最大トルク
エンジン
トランス
●1次減速
常時噛合式
-24°30' ●ト
油圧式ダブ
スコピック
ホイール
12V3.4W×
4 ●メータ

'89YAMAHA SUPER SPORT

さらなる走りの追求

ワークスオリティ
ヤマハスポーツ

NEW FZR400R

3月2日新発売

標準現金価格：¥729,000

北海道、沖縄および一部離島を除く。この価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう費用等は含まれません

カラー：シャイニーブラック/ファインシルバー
シルキーホワイト/ファインレッド

走る、曲がる、止まるの熟成された基本機能に加え、高いスポーツ性で好評を得る「FZR400R」が、'89FZRシリーズの顔であるフラッシュサーフェイス、スラントノーズを身につけて、さらにレーシーに生まれ変わりました。機能面でもサイレンサーを長円断面から大径円断面に変更して排気効率の向上を図った他、F.A.I.もストレートタイプに変更。また大径フロントフォークやアルミ製デルタボックスリヤアームの採用、異径4ポットキャリパーを装備し同時に径のサイズアップを図ったフロントダブルディスクブレーキなどにより、よりスポーツライクな走りを可能にしています。



■ニューFZR400R仕様諸元

●全長2020mm ●全幅685mm ●全高1130mm ●シート高770mm ●軸間距離1400mm ●最低地上高135mm ●乾燥重量165kg ●舗装平坦路燃費52.0km/ℓ (60km/h) ●最小回転半径3.2m ●制動停止距離14.0m (50km/h) ●エンジン4サイクル・水冷・DOHC 4バルブ・並列4気筒・399cc ●内径×行程56.0mm×40.5mm ●圧縮比11.5 : 1 ●最高出力59PS/12000rpm ●最大トルク3.9kg-m/9500rpm ●始動方式セル式 ●潤滑方式強制圧送ウエットサンプ ●エンジンオイル容量3.0ℓ ●燃料タンク容量17ℓ ●キャブレタBDST×4 ●点火方式トランジスター ●点火プラグCR8E、U24ESR-N ●バッテリー容量12V12Ah(10Hr) ●1次減速(比)ギヤ(2.170) ●2次減速(比)チェーン(2.894) ●クラッチ湿式多板 ●変速機常時噛合式前進6段、左足動リターン式 ●フレーム形式アルミ・デルタボックス・ダブルクレードル ●キャスト24"00' ●トレール89mm ●タイヤ(前)110/70R17-54H(後)140/60R18-64H ●ブレーキ(前)油圧式ダブルディスク・φ266mm(後)油圧式シングルディスク・φ177mm ●懸架方式(前)テレスコピク(後)スイングアーム ●緩衝方式オイルダンパー・コイルスプリング(前後とも) ●ホイールトラベル(前)130mm(後)110mm ●ヘッドランプ12V35W/36.5W×2 ●マーカーランプ12V3.4W×2 ●テールランプ12V5W×2 ●ストップランプ12V21W×2 ●フラッシャーランプ12V15W×4 ●メーター速度計、回転計、水温計

■FZR750R(OW01)仕様諸元

●全長2100mm ●全幅705mm ●全高1160mm ●シート高780mm ●軸間距離1455mm ●120mm ●乾燥重量187kg ●舗装平坦路燃費42km/ℓ (60km/h) ●最小回転半径3.2m ●制動停止距離14.0m (50km/h) ●エンジン4サイクル・水冷・DOHC 5バルブ・並列4気筒 ●内径×行程72.0mm×46.0mm ●圧縮比11.2 : 1 ●最高出力77PS/9500rpm ●6.7kg-m/7500rpm ●始動方式セル式 ●潤滑方式強制圧送ウエットサンプ ●エンジンオイル容量3.5ℓ ●燃料タンク容量19ℓ ●キャブレタBDST38×4 ●点火方式フルタ ●点火プラグDR8EA、DR9EA、X24ESR-U、X27ESR-U ●バッテリー容量12V8Ah(比)ギヤ(1.658) ●2次減速(比)チェーン(2.529) ●クラッチ湿式多板 ●変速機常時噛合式前進6段 左足動リターン式 ●フレーム形式プレスバックボーン ●キャスト24"00' ●トレール100mm ●タイヤ(前)120/70R17-58H(後)170/60R17-71H ●ブレーキ(前)フルディスク・φ280mm(後)油圧式シングルディスク・φ177mm ●懸架方式(前)テレスコピク(後)スイングアーム ●緩衝方式オイルダンパー・コイルスプリング(前後とも) ●ホイールトラベル(前)130mm(後)150mm ●ヘッドランプ12V45W/45W×2 ●マーカーランプ12V3.4W×2 ●テール/ストップランプ12V5W22/W×2 ●フラッシャーランプ12V21W×4 ●メーター速度計、回転計、水温計

ポテンシャル開花

ヒューマンレスポンス **NEW FZR250R** 3月11日新発売
ヤマハスポーツ

標準現金価格：¥599,000

北海道、沖縄および一部離島を除く。この価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう費用等は含まれません

カラー：ブルーイッシュブラック/ポーラシルバー、シルキーホワイト/ファインレッド



■ニューFZR250R仕様諸元

●全長1990mm ●全幅675mm ●全高1120mm ●シート高735mm ●軸間距離1375mm ●最低地上高140mm ●乾燥重量141kg ●舗装平坦路燃費50.0km/ℓ (50km/h) ●最小回転半径3.0m ●制動停止距離14.0m (50km/h) ●エンジン4サイクル・水冷・DOHC 4バルブ・並列4気筒・249cc ●内径×行程48.0mm×34.5mm ●圧縮比12.0:1 ●最高出力45PS/16000rpm ●最大トルク2.5kg-m/12000rpm ●始動方式セル式 ●潤滑方式強制圧送ウエットサンプ ●燃料タンク容量14ℓ ●キャブレターBDST28×4 ●点火方式トランジスター ●点火プラグCR8E、U24ESR-N、CR9E、U27ESR-N ●バッテリー容量12V10Ah ●1次減速(比)ギヤ(2.542) ●2次減速(比)スプロケット(3.294) ●クラッチ湿式多板コイルバネ ●変速機常時噛合式前進6段、左足動リターン式 ●フレーム形式ダイヤモンドタイプアルミデルタボックス ●キャスト24°30' ●トレール87mm ●タイヤサイズ(前)100/80-17 52H(後)130/70-17 61H ●ブレーキ(前)油圧式ダブルディスク・250mm(後)油圧式シングルディスク・178mm ●懸架装置(前)テレスコピック(後)スイングアーム ●緩衝方式オイルダンパー・コイルスプリング(前後とも) ●ホイールトラベル(前)130mm(後)117mm ●ヘッドランプ12V35W/36.5W×2 ●マーカーランプ12V3.4W×2 ●テールランプ/ストップランプ/12V5W×2 ●フラッシャーランプ12V10W×4

サーキットにヤマハ旋風! '89ヤマハワークスロードレースマシン

YZR250

YZR250は、'88モデルと同サイクル・Y P V S 装備のエンジンをヤマハ独自のアルミデルタボックスフレームに搭載。よ

り一層のエンジンの高出力化と車体アライメントの変更などにより、性能および信頼性の向上を実現しています。



■仕様諸元

●エンジン形式2サイクル・水冷・Y P V S ・クランク室リードバルブ ●気筒・配列V型2気筒 ●総排気量249cc ●最高出力80ps以上 ●最高速度248km/h以上 ●点火方式C D I ●潤滑方式混合(30:1) ●クラッチ形式乾式多板 ●変速段数6段 ●タイヤサイズ(前)17インチ(後)17インチ/18インチ ●懸架装置(前)テレスコピック(後)モノクロスサスペンション ●ブレーキ形式(前)ダブルディスク(後)シングルディスク ●重量95kg以下

YZR500

'89ヤマハ『YZR500』は、世界選手権ロードレースシリーズで3年連続してメーカーチャンピオンを獲得した『YZR500』の基本コンポーネントはそのままに、動力性能の向上を中心にさらに熟成。

エンジンは信頼性の高い水冷・2サイクル・Y P V S 装備のV型4気筒で、実績あるアルミ・デルタボックスフレームとの組合せにより、すぐれた操安性を発揮するものとしています。



■仕様諸元

●エンジン形式2サイクル・水冷・Y P V S ・クランク室リードバルブ ●気筒・配列V型4気筒 ●総排気量499cc ●最高出力153ps以上 ●最高速度293km/h以上 ●点火方式C D I ●潤滑方式混合(30:1) ●クラッチ形式乾式多板 ●変速段数6段 ●タイヤサイズ(前)17インチ(後)17インチ/18インチ ●懸架装置(前)テレスコピック(後)モノクロスサスペンション ●ブレーキ形式(前)ダブルディスク(後)シングルディスク ●重量120kg以下

リヤエキゾーストパワー NEW TZR250

ヤマハスポーツ

2月25日
新発売

標準現金価格：¥619,000

北海道、沖縄および一部離島を除く。この価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう費用等は含まれません

カラー：
シルキーホワイト/
ファインレッド



■ニュー-TZR250仕様諸元

●全長2040mm●全幅655mm全高1100mm●シート高760mm●軸間距離1380mm●最低地上高130mm●乾燥重量136kg 舗装平坦路燃費41.0km/ℓ(50km/h)●最小回転半径3.1m●制動停止距離14m(50km/h)●エンジン2サイクル・水冷・クランク室リードバルブ・並列2気筒・249cc●内径×行程56.0mm×50.7mm●圧縮比7.4:1●最高出力45PS/9500rpm●最大トルク3.8kg-m/8000rpm●始動方式キック式●潤滑方式ヤマハオートループ●オイルタンク容量1.4ℓ●燃料タンク容量16ℓ●キャブレタTM32SS×2●点火方式C.D.I●点火プラグBR9ES、BR8ES、BR10EV●バッテリー容量12V3Ah(10)●1次減速(比)ギヤ(2.440)●2次減速(比)チェーン(3.071)●クラッチ湿式多板●変速機常時噛合式前進6段、左足動リターン式●フレーム形式ダイヤモンドタイプアルミデルタボックス●キャスト25°00'●トレール94mm●タイヤ(前)100/70R17-54H(後)140/60R18-64H●ブレーキ(前)油圧式ダブルディスク・φ298mm(後)油圧式シングルディスク・φ210mm●懸架装置(前)テレスコピック(後)スイングアーム●緩衝方式(前)オイルダンパー・コイルスプリング(後)ガス、オイルダンパー、コイルスプリング●ホイールトラベル(前)125mm(後)120mm●ヘッドランプ12V60W/55W●マーカーランプ12V3.4W●テールランプ/ストップランプ12V5W/21W×2●フラッシャーランプ12V10W×4●メーター速度計、回転計、水温計

磨き抜かれたニューカラー登場 XV250 ビラーゴスペシャル

ヤマハスポーツ

3月2日新発売

標準現金価格：¥399,000

北海道、沖縄および一部離島を除く。この価格には保険料、税金(含む消費税)、登録にともなう費用等は含まれません

カラー：グロリアスマキシブラウン



トラディショナルな外観、質の高い仕上げ、本格的クルージング感覚が味わえるテイストモデルとして高い人気を誇る「XV250 ビラーゴ」を、さらに細部にわたって磨き上げたスペシャルバージョンです。バレル仕上げのハンドルクラウン、バフクリア仕上げのクランクケースカバー、そしてフェルタンク、リアフェンダーの塗り分けなどにより、ビラーゴシリーズ特有の深みのある質感を一層グレードアップしました。

'89ヤマハ『Y2
様、水冷・2サ
V型2気筒エン
ミ・デルタボッ



デーは **NEW JOG** の日

全国各地でデビュー宣言!

4日・パレ
ナルで一斉
もあります。
各地の街頭
々しいイベ
その模様



仙台駅前の老舗「丸光デパート」店頭と、ヤングタウン一番町の「フォーラス」前で午前11時にキャンペーン開始。展示されたニューJOGの前で、愛のキュービットならぬキャンペーンガールのみなさんが街行くヤングにチョコレートのプレゼントをしました。

ニューJOGに足を止めるヤングやOL、女子高校生はBROSのポスターに大騒ぎ。おまけにテレビ局まで取材に駆けつけ、ニューJOGデビューの話題は大いに盛り上がりました。

東北

杜の都・仙台にニューJOG
愛のキュービット登場

ニューJOGデビュー!
街かどキャンペーン

関西

お店を包むピンクに
輝く巨大な横幕!

ショップ丸ごと
キャンペーン

1800店の販売店さんを12m×4mの巨大なラッピングバナーで包んだのは、ヤマハ関西株式の「ショップ丸ごとキャンペーン」。



東京

ニュービジネス?
出前ディスプレイ!

ニューJOG発売
記念店頭出陣デー

ヤマハ東京株管内では、営業所の特別部隊が店舗ツールや掃除道具を持って、ヤマハ販売店さんの訪問を行いました。新発売のあいさつを皮切りに店内にニューJOG展示のためのゴールデンスペースを確保。ピッカピカにディスプレイしたあとは、ヤマハ女子社員の手から店主さんに激励の言葉とともにチョコレートをプレゼント。

どこの店主さんも大いにテレしていたようですが、ご商売については太鼓判。売る気を大いに高めていただきました。



オシャレなボディをもっとカワイく便利に飾る

NEW JOG アクセサリーズ



- バasketステア 標準価格: ¥700 部品番号: 1YU-W0728-30
- リヤバスケット 標準価格: ¥2,300 部品番号: 14T-W0723-00
- リヤバスケットバック 標準価格: ¥3,200 部品番号: 14T-W0703-10

オシャレな走りが自慢のニューJOGを一段と素敵に、さらに便利にドレスアップするアクセサリが、豊富にそろいました。どうぞ本体と合わせてご案内ください。



- リヤボックス 標準価格: ¥9,350 部品番号: 14T-W0754-00-GE



- バックミラー(左) 標準価格: ¥1,050 部品番号: 3AA-26280-00



- ハンドルカバー(トラネコ模様) 標準価格: ¥3,300 部品番号: 3KJ-W0700-00



- ハンドルカバー 標準価格: ¥2,100 部品番号: (ホワイト)90793-62005 (レッド)90793-62006



- ブラッシュガード 標準価格: ¥1,800 部品番号: 3KJ-W0744-00



- ステップマット(リバーシブルタイプ) 標準価格: ¥2,800 部品番号: 3KJ-W0704-00



- 大型キャリア 標準価格: ¥2,500 部品番号: (メッキ)3KJ-W0737-00 (ブラック)90793-51021



- シートカバー 標準価格: ¥1,800 部品番号: 90793-63021



- 盗難防止ロック 標準価格: ¥4,500 部品番号: Q5K-11C-002-000



- ウィンドシールド 標準価格: ¥5,200 部品番号: 90793-53002



- シートカバー(トラネコ模様) 標準価格: ¥1,800 部品番号: 90793-63020



- グリップエンドプラグ 標準価格: ¥980 部品番号: 34X-W0791-00



- ウィンドシールド 標準価格: ¥5,900 部品番号: 3KJ-W0711-00



- スポーツバスケット(ホワイト) 標準価格: ¥1,900 部品番号: 27V-W0722-50



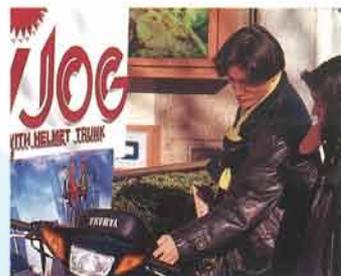
- ファッションバスケット2 標準価格: ¥2,600 部品番号: (ブラック)90793-50037 (ホワイト)90793-50038



- ファンシーなバスケット 標準価格: ¥2,900 部品番号: (ホワイト)3KJ-W0722-50 (ブラック)3KJ-W0722-60

バレンタイン

愛のキュービットが世界中を翔け巡った2月バレンタインデーは、新聞や雑誌、テレビコマーシャルに告知を開始したニューJOGデビューの日でこの日、チョコレートの甘い香りに包まれた街や店頭でも、ニューJOGデビューを伝えるイベントが開催されました。仙台、東京、京都から中継します。



朝一番に営業所を出発したクルーが、次々にヤマハ販売店さんを巨大バナーでラッピングしました。もちろん外装がニューJOGなら内装も、用意したオリジナルPOPで飾りつけもバッチリ。店主さんには花とチョコレートのプレゼントまで付き、まさにニューJOG一色のお店となりました。





●新商品カラー紹介

FZR750R(OW01)/FZR400R/TZR250

FZR250R/XV400ビラーゴ

'89ヤマハワークスロードレーサー **YZR500/250**

NEW JOGときめきデビューフェア.....7

特集 **自信をもっておすすめします**

'89YAMAHA
SUPER SPORTS BIKE

こんにちは
ヤマハです

- 遊・YOUR・誘 ショップ.....18
- サービスマン日記.....20
- 父から子へ、子から父へ.....21
- お客さま登場 BW'Sスポーツ.....22

FOCUS IN

- ティーンズ最前線——ヤングの金銭感覚.....23
- クローズアップエキスパート.....26
- 情報クリップ——お忙しい販売店さんにお送りする
新情報コーナー.....28

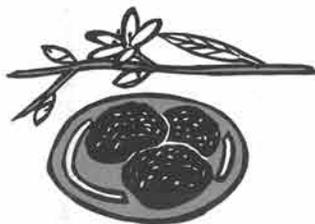
- トピックス.....29
- レーシングエクスプレス.....32
- インフォメーション.....34
- from SAFETY.....36
- パーツ & アクセサリー.....37
- HOT SHOP拝見.....38
- THE LATEST AD.....40



セールスカレンダー 3月~4月

3月	20月
弥生	21⊕ 春分の日
5⊕ 全日本ロードレース選手権第2戦日1G 2&4 全日本スノーモビル選手権第6戦知床	22水 NHK放送記念日
6月 大安	23木 大安
7火 消防記念日	24金 彼岸明け
8水 国際婦人デー	25土 電気記念日
9木	26⊕ 世界ロードレース選手権第1戦日本GP
10金	27月
11土 大安	28火
12⊕ 全日本スノーモビル選手権第7戦新潟	29水 大安
13月	30木
14火	31金
15水	4月
16木	卯月
17金 大安	1土 新学年・エイプリルフル
18土 彼岸入り	2⊕ 全日本モトクロス選手権第2戦中国
19⊕ 全日本モトクロス選手権第1戦関東	3月
	4火 大安
	5水

セールス歳時記



いよいよ本格的な春商戦に突入します。この時期は卒業、新入学、就職、転勤など、人の動きが最も激しくなります。顧客リストに載るユーザーはもちろん、新しいお客さまとのコミュニケーションの糸口をつかむ絶好のチャンスです。年明けから準備をすすめてきた「春のC2大作戦」を軸に、積極的なキャンペーンを展開してみましょう。

春 独特のお祝いムードは、これまで消極的だったお客さまの購買意欲を一気にあおります。イベントはもちろん、店舗の装飾も春らしく華やかだものを心がけましょう。また、新入学の時期の後にはゴールデンウィークが控えています。基本プランぐらいは今のうちから練っておきたいものです。

YAMAHA R SPORTS BIKE

'88年、ヤマハは国内・外のロードレースで圧勝を納めることができました。

モーターサイクルの基本機能は「走る、曲がる、止る」の3つ。

サーキットをより速く走ることができるとは、この3機能が優れていることの証しです。

しかし、マン・マシン一体という言葉どおり、基本機能だけがいくら高いレベルで完成されていようと、それを操るのが「人」である以上、人を無視した機能進化ではとうていレースという過酷な状況下では勝てるものではありません。

つまりレーシングマシンとは、モーターサイクルの基本機能を極限まで高めながら、なおかつ、乗り手の意志のままに動く「扱いやすさ」を高次元で融合させたマシンということです。

ヤマハは常にこのレーシングポリシーを持ってマシン開発に臨み、またそこで培われた技術を一般公道での扱いやすさ、楽しさに置き変えて市販車にフィードバックしてきました。

この春、フラッグシップモデル・FZR750R (OWO) を筆頭にフルライ





シナップで登場のニューFZRシリーズ、市販レーサー・TZ250を彷彿する完成度で生れ変わったニューTZR250も、そうした過程を経て誕生したヤマハ自信の真のスーパースポーツバイクです。

今回の特集では、ニューTZR250、ニューFZR250R、ニューFZR400Rの3機種の、それぞれの開発担当者から、乗っていた方たちと販売店のみなさんへのメッセージを収録しました。店頭でのセールストークにぜひ活用ください。

ライダーの持っているポテンシャルを
100%引き出せるバイク

NEW

TZR250



〈プロフィール〉TZ250が後方排気となった'87モデルの生みの親。入社以来15年、ファミリーバイクからXJ900などの大型スポーツバイクまで手掛けるが、いつの頃からかTZR250、RZ250R、TZR125と2サイクル一筋に。走りそのものを本気で楽しむのなら2サイクルの方が面白いと断言する、2サイクルファンでもある。

私としては、2サイクル本来の力強い加速感を多くの方に味わってほしいですね。取り回しの軽さと力強い走り、マン・マシンの一体感、これこそ、YZR感覚です。

走りの楽しみ方をどこに求めているかで違ってくると思いますが、いわゆるマシンを操ることそのものが好きな方たちに十分満足してもらえれば幸いです。公道を走るための諸規制に合わせたうえで、なおかつこのバイクの持つ本来の機能、性能と一般公道での扱いやすさを高い次元でバランスさせたと考えてください。

初代TZRから一環している、YZR感覚の体験。というコンセプトは、このバイクも変わっていません。バイクの機能、性能の最高峰に位置するレーサーの技術をダイレクトにフィードバックしているからです。エンジン、フレーム、足まわりとも、'89TZ250と開発の基本は同一です。

宮地一郎
(開発プロジェクトリーダー)

YZR感覚を
ぜひ体験してください



見た目の期待を裏切らない
乗つておもしろいバイクです！

泉 透(走行実験担当)

自分の思ったラインで走れる、楽しむための余裕を持ったバイクです。路面に左右されない安定感があります。

ですから、バイクとのコミュニケーションがあつてマシンと一緒に上達していくというか、ビギナーが乗れば、乗るほどにライディングが上手くなる。上手な人が乗ると、乗るほどにポテンシャルを発揮するバイクなんです。

バイクの性能を100%引き出せるのが優秀なライダーであるなら、ライダーの持っているポテンシャルを100%引き出せるこのバイクは、バイクの優等生だと思います。

見た目の期待感をぜったいに裏切らないバイクですから、ぜひ乗ってみてください。



〈プロフィール〉走行実験を担当して丸6年。TZR250、RZ250R、FZR250、FZR400Rを担当。また、全日本ロードレース選手権・国際A級250ccクラスに参戦して3年になる現役ライダーでもある。

もつとも。パワーを引き出しやすい
構造、それが後方排気です！

野村正明(エンジン設計担当)

後方排気の最大のメリットは、エキゾーストパイプをストレートにできることです。エキパイとチャンバーがパワーに大きく影響をする2ストロークエンジンの場合は、とても有効な構造です。

YPVSやその他のエンジン機構と比べて、結果、トルクバンドが広く、しかもピークパワーまで回せる無理のきくエンジンとなりました。

サーキットでの走行を高回転、一般公道での走行を低回転と考えると、エンジン単体を見てもサーキットと市街地走行を高次元で両立させています。

また、スポーツ走行に欠かせないバンク角も、排気管の形状で左右されませんが後方排気ならエキパイやチャンバーにジヤマされることなく、大きく取ることができています。

このバイクはレーサーのベースマシンですと、言いきってもいいくらいです。



〈プロフィール〉入社16年。YZR500/750、TZ250/500とレーサーの車体設計、エンジン設計とともに手掛け続け、一般市販車を担当したのはTZR250、SDRから。走るマシンづくりのエキスパート。

サーキットの夢を共有してください

大石 恒(商品企画担当)

見ても、乗っても、音を聞いても、すべての面で満足できる仕上がりです。ハード(走り)な面でもソフト(所有感)な面でも、両方で納得できる商品です。

開発にあたっては旧TZRを否定するのではなく、十分に認めた上で良い部分は伸ばし、改善すべきところは改善するといった方向で作りました。

レーサーと同じ考え方で出来上がったバイクなので、レーサーの擬似体験が出るのはもちろんですが、このバイクの最大の特長である後方排気は、それ以上の説得力を持っていると思います。

口でいくらレーサーの擬似体験とはいっても、実際に乗ったことのない方たちに比較は無理ですからね。でも後方排気というエンジン構造は、今までTZ250に乗ってレースに出場する人たちだけのものが、一般の方たちにも実感できるものとなった訳ですから。いわばサーキットというライダーにとっての夢のステージでの感覚が、共有できるようになっています。



〈プロフィール〉入社6年。以来、商品企画一筋。現在RZ250RとXT250を所有し、暇さえあればツーリングに出掛けるというバイク好き。次に買うバイクは、もちろんニューTZR250。





ヤマハ4サイクルテクノロジーの 粋を集めたクォータースポーツ NEW

FZR250R

ヤマハテクノロジーを最大限に
生かした、自信の二台です！

倉井宣好（開発プロジェクトリーダー）

ニューFZR250Rの方向性は、いかにFZR1000や750Rの技術を250ccのキャパシティの中で反映するか、ということ。つまり、あらゆる人に受け入れられる高性能マシンでなければならぬ訳です。

現行のFZR250は、走行面で高い評価をいただいております。特に低中速性能に優れていましたから、それを確保しながら、高速域の伸びを付加。そして、操縦安定性の向上をはかるため、新しいデルタボックスフレーム、リヤアームなど車体まわりを新設計しました。

こうして、エンジン、走行性能、デザイン、クオリティ（質感）のすべてが高次元でバランスした、ニューFZR250Rが生まれました。何より乗ってもらえばわかる、自信の一台です。



〈プロフィール〉4ストローク・ストリートバイクの車体設計を手がけ、15年のキャリアを誇るスペシャリスト。これまで携わったバイクはX T 500を手始めに、X V 750、F Z 750、F J 1200など。

女の子でもフクに乗れる
車格と扱いやすいエンジン

沼野和弘（走行実験担当）

まずエンジンですが、1万1000回転あたりからの加速感がスゴイですね。

そしてレッドゾーン寸前まで十分なパワーが持続します。本当にパワーバンドが広いですよ。そしてもちろん、低中速域はさらによくなっていますし、たとえ女の子が乗っても、一般道路から高速道路まで十分ラクに走れるでしょう。

また、ポリウム感あるボディも女の子や体の小さい人でも実際に乗ってみると、取り回しは意外なほどラクにできますよ。誰でも乗れて高性能を引き出せるという、250ccに求められる要素をあ



〈プロフィール〉入社以来、経験がものをいう実験担当を9年間続けている現場の熟練者。特に操縦安定性など車体関係を見る目は確か。これまでに担当した車種はX V 250、F Z R 250など。

高性能、そしてライダーに優しい
車体作りがポイント

小原直己（車体設計担当）

このFZR250Rは、現行モデルのいいところを残して、そのほかのすべてに見直しを加え、新たなものを付加して作り込んだバイクですが、結果的にはほとんどオールニューに近い仕上がりとなりました。

らゆる面で満たした一台。私の思い入れとポリシのすべてが生きています。

基本的には、エンジンがより高性能を高める方向になったため、それに伴う車体改良を施しました。例えば、アルミ製ニューデルタボックスフレームとリヤアーム、フロントフォークのサイズアップ、異径4ポットキャリパー装備のフ

「値引きはしない」と言い切れる 2500CC最高のコストパフォーマンス

富田光雄(商品企画)

ヤマハ4サイクルテクノロジーをすべて投入したモデルということで、その作り込みにおいては車格、足つき性、取りまわしのラクさという2500ccならではの特徵以外、すべて最上級車種と同等です。それは空気抵抗を軽減するFZRシリーズ共通のフラッシュサーフフェイス化されたデザインであり、各部の素材、フロントのダブルディスクブレーキなどの装備品、そして、これまでの250とは異なる、きわめて安定感の高いスムーズなコーナーワークがもたらす乗り味に表われています。

ですから、値引きは一切しません。とはつきり言い切るだけの価値を備えたバイクなのです。ちなみに、ヤマハ社内の若い女子社員評価で、FZR250Rは「ボーイフレンドに乗ってほしいバイクNo.1」にも選ばれています。



〈プロフィール〉バイクが作りたくてヤマハへ入社。XZ1100の耐久走行担当以来、3年間XSシリーズを手がける。その後、エンジン設計や海外モデルの担当となり、現在、4ストロークバイクの商品企画に携わる。手がけた車種はSRX、FZR400、750、1000など。



フロントダブルディスクブレーキの採用などです。

しかし、こうした走りの性能を高めるポテンシャルアップをはかりながら、ライダーに優しい、乗り手を考えた工夫も加えてあります。例えばフレームも剛性を上げるだけでなく、ニードリップしやすい形状にしたり、シート高を下げ足置き性をよくしたり、ガソリタンク容量を増やしたなどがそうです。

より力強く、伸びのある 成長したエンジン

時藤満徳(エンジン設計担当)

これまでのFZR250フェーザーをベースにしたエンジンは、非常に高いポテンシャルを持っていることがわかっていました。特に、低中速域が抜群でしたから、それをさらに高めるとともに、より高速域で伸びるエンジンにしたかったのです。そのために、現行モデルのエンジンを徹底的に見直しました。

高速での伸びを得るには、もっと高回転型のエンジンにすることです。そこでバルブやバルブスプリングほかの動弁系を中心とした軽量化、吸・排気管長の短縮による効率アップ、EXUPの見直し、フリクションロスの低減などを施しました。

これで、1万1000rpmから8000rpmまでの広いパワーバンドと、1万8500rpmのレッドゾーンまで一気に吹き上がる、実にスムーズなエンジンに仕上がりました。ぜひ、この成長したエンジンフィーリングを味わってほしいですね。

高性能、そしてライダーとの一体感を追求したバイクが、このFZR250Rなのです。



〈プロフィール〉エンジン設計を20年経験したのち、車体設計の担当となり、10年のキャリアを持つベテランで、FZRシリーズに最も精通した設計者である。



〈プロフィール〉バイクを作りたくてヤマハに入社。営業V250に携わったのち、営業の経験もあるため、ユーザー動向にも詳しい。プライベートではFZR750とDT125を所有し、ツーリングに林道にと走り回る。寝ても覚めてもバイク人間。



ワークスマインドあふれる ハイクオリティ・スポーツ

NEW

FZR400R

ぜったいに満足してもらえ
バイクです

橋本政幸(開発プロジェクトリーダー)

ジェネシスコンセプトとともに正常進化を続け、EXUPのついた前モデルでは、バイクとしての機能、性能はかなり高いレベルで完成されていきました。そこで今回のモデルチェンジは、前モデルの良い部分を極力残す方向ですすめてきました。

フラッグシップモデルFZR750Rの血統を継ぐバイクですから、'89FZRシリーズの顔とともに足まわりの各部や制動力などの面に改善を施してあります。上限まで上がっているエンジンパワー、走行安定性、操縦性、それにフラッシュサイフエイス化、スラントノーズ化の流れるようなスタイリッシュ・ボディと、どれを取っても満足のできるバイクです。上手く言えませんが、'88FZR400Rと同様、買ってください方を必ず満足させます。とにかく乗っていただき、走り味わってください。自信を持っておすすめします。



〈プロフィール〉XS750からはじまり、FZR1000、FZ750、FZ400R、FZR400R、と4サイクルビッグスポーツの車体設計を中心に手掛けてきた、4サイクルのエキスパート。入社14年。趣味はトライアルを楽しむこと。

わかるかな
このバイクの抱擁力

大森二郎(走行実験担当)

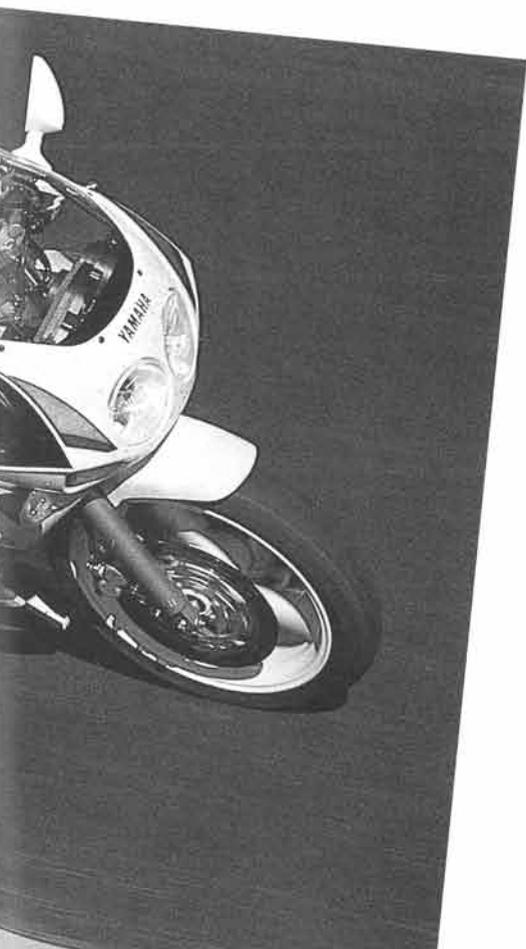
足まわりにブレーキ性能を高めたといっても、あるレベル以上の、極限に近い走りをしてみると、わかりづらい部分だと思えます。

それよりもこうした改良によって、より幅の広い入たちがこのバイクの走りを楽しめるようになったことの方が、意義が大きいと思います。例えばシート形状が変更しポジションの自由度が増したり、足回りの見直しで走行安定性が向上したりして、ビギナーからマニアまでが上手に乗れるバイクに仕上がっています。

〈プロフィール〉ライディングが好き、バイクが好きでヤマハ入り。17年前の入社以来、3度の食事よりも好きなバイクにいつも乗っていただける走行実験一筋。



ライダーの意志どおりに走るとか、基本機能の完成度が高いという話は、このバイクに関しては言いつくされています。よね。今回もそうした評価どおりです。トータルバランスが高いということ、それだけ乗りやすいということ。つまり抱擁力があるバイクなんです。色々な人に楽しんでいただきたいと思いますが、特に大人しい方、ビギナーの方に乗っていただきたい。バイクの本当の楽しさが理解できます。



乗る気にさせるプロモーションビデオ2編 『New FZRシリーズ』& 『New TZR250』 店頭でご活用ください!

ニューモデルの魅力を余すことなく伝えるプロモーションビデオが完成しました。

『New FZRシリーズ』を町井選手と塩森選手が、『New TZR250』を平選手が駆り、袋井ヤマハコースでの華麗な走りを収録。それぞれのモデルが持つ高いスポーツ性と、そこから生まれる新しい走りの世界を画面いっぱいに表現しました。

また、ビデオ後半は各モデルの基本的なメンテナンスも収録され、技術サービスやお客さまへの機構解説にも役立つ内容となっています。

※両ビデオともVHSとベータを用意。お問い合わせは担当のヤマハマンまでお願いいたします。



お店の蔵書に、お客さまへのプレゼントに 『FZR750R(OW01)スペシャルブック』 をどうぞ

ヤマハテクノロジーの粋を集めたFZR750R(OW01)のスペシャルブックです。開発コンセプトから機構・パーツの解説と役割、それらが生み出す走りの世界までも紹介。全ページ美しい写真で彩られた豪華製本の一冊です。お店の蔵書として、また憧れのマシンの全貌を知りたいというお客さまへのプレゼントにどうぞ。

●B4変形 ●40ページ ●ケース付

※お問い合わせは担当のヤマハマンまでどうぞ。

前モデルの完成度をくずさぬように、パーツひとつひとつのクオリティを上げていきました。異径4ポットキャリパー装着のフロントダブルディスクブレーキ、フォークサイズのアップ、アルミ製デルタボックスリヤアーム、ハンドル位置、シート形状などと色々ありますが、よりレーシーライクを目指しました。

特に私が感じているのは、跨がった時の印象です。タコメーターを中央に配した3連メーターやハンドルクラウンより下にセットされたアルミ鍛造セパレートハンドルなどにより、まるでレーサーに跨がっている雰囲気味わえると思います。外観や走りだけではなく、気分まで塩森選手('88年全日本国際A級F3クラスチャンプ)になります。

レーシングマインドあふれる
このボディを見てほしい

小松原 博(車体設計担当)

〈プロフィール〉入社7年。中学生の頃からバイクを分解して遊んだほどのメカ好き、乗りもの好き。XZ400、XJ400、FZ400R、FZR400と、4サイクル400ccばかり担当してきた400ccの生き字引。



👉 Y.E.S.S.

楽しさでお客さまを魅きつける

遊・YOUR・誘

SHOP YSP藤井寺

池淵和男 社長(大阪府藤井寺市)

お客さまの手によるクラブ運営 気軽さがウケてます

カメラを向けるとすぐこうなる。JADE



Y.E.S.S.活動の開始にともない、最近ますます活発になってきたのがショップ単位のクラブ活動。小規模でファミリー的なものもあれば、50名を越す大所帯、中には同時に複数のクラブを運営するお店など様々です。

今回ご紹介するYSP藤井寺さんのクラブ『RC・JADE(ライダーズクラブ・ジェイド)』の特徴は、ユーザーによる自己運営にあります。クラブ員が選出した会長を中心に、イベントの企画、運営はすべてユーザーまかせ。ショップは見守りだけの形ですが、クラブ員も順調に増え続け『MADON²A in JADE(マドンナ・イン・ジェイド)』という女性だけのクラブも誕生。さらにオフユーザーのためのオフロードクラブの発足も計画中です。



「マドンナ」のミーティング風景「うちの女性はレベルが高いぞ!」とは池淵社長

●RC・JADE
MADON²A in JADE

『RC・JADE』(ジェイドとはあはすれ女、あはれ馬の意)のクラブ員数は約30名。月一回のツーリングを中心に、モトクロス大会、オフライ、そしてスポーツ大会やキャンプなど、あらゆるフィールドで活動しています。もちろんヤマハが主催するYES Sイベントにも積極的に取り組んでいます。

そして去年の夏、増え続ける女性ユーザーのために『MADON²A in JADE(マドンナ・イン・ジェイド)』も発足。こちらは月一回のミーティング、2カ月一度のツーリングが中心で、約20名の



女性が活動中。もちろん『JADE』との合同イベントもあります。両クラブを合わせると50名を越す大所帯。お店の中がいつも賑やかなのはいうまでもありません。

●自覚を促す 発足以来のユーザー運営

『RC・JADE』が発足したのは、今から約7年前のこと。池淵社長がYSP藤井寺をオープンさせる前から、お隣りの羽曳野市で経営する「バイクショップ池」で、約10名のクラブ員でスタートしました。きっかけは初代会長となった岡吉さんの「クラブを作ろう」のひと声。以来7年間、クラブ員数は増え続け、拠点は「バイクショップ池」から新しくオープンした「YSP藤井寺」に移りましたが、一貫して池淵社長の考えは「クラブ員による自己運営」でした。

「私のやることといえば、営業所などから得た情報を、ボードに書くなり口頭でクラブ員に伝えるぐらい。あとはモトクロス大会なら会場の手配やDM発送の手伝いとか。まあ、プロ野球のオーナーと同じで、金は出してても口は出さないですよ(笑)。

クラブ員たちはイベントを企画した時には私に相談しにきますし、内容が行き過ぎている場合はもちろん注意もするでしょう。でも自分たちのクラブという意識が強いせいか、そのようなケースはほとんどないですよ」



クラブを暖かく見守るお店のスタッフ。左から永井店長、池淵社長、久米サービスマン



マドンナ ツーリング、伏見桃山方面



毎年7月に行なわれる。飯合炊きさん。早い話がキャンプ

スノーモビルにも積極的なJADE。毎年2月にはスノーモビルランドin美方へ。定期行事のひとつ



信楽ツーリング('88.11)

●山口運営のメリット

「クラブ発足時から任せてあったので比較はできませんが、最大のメリットはお店と一緒にクラブが、そしてユーザーが成長することですね。お店側がイベントを企画し、クラブ員を引率している限り、彼らの自主性は育たない。ですが、ユーザーが運営することにより、みんなが企画の出し方から行動に移すまでの段どりを覚えることができます。たとえ中心となる人物が引退をしても、次のクラブ員が育っているので、クラブはずーっ

●現会長(2代目)吉岡さん

今年の1月に、初代会長の岡吉さんから引き継いだばかりです。クラブの目的はズバリ「楽しむ」。イベントの企画はみんなの声を拾い集めるようにして、役員たちが大筋を決めます。自分たちのクラブなので企画の楽しさというのがあります。もちろん企画ができれば社長の意見をおおぐし、遊ばせてもらっているという感謝の意は、社長に対し常にもっています。

●初代会長岡吉さん

ユーザーによる自己運営のメリットは、クラブ員が率直な意見を提案できること。そしてそれを反映させやすいことにあると思います。ここまで来るのは結構大変でしたが、今はクラブを動かせるユーザーも育って来ましたので、安心して吉岡君に任せられます。こうしてまた次のユーザーが育ち、いつまでもクラブが続いてくれるといいですね。

●「マドンナ」会長神原さん

Y.S.P.が出来て女性客が増えたのですが、なぜかみんなJADEのツーリングに出ない。話を聞くと、その原因は技量の差。つまり初心者女の子には、JADEのツーリングには参加しづらかったわけです。それならば女性だけのクラブを、と誕生したのが「MADONNA in JADE」です。ツーリングの企画案は沢山でるのですが、なかなか行動に移せないで、今は店長の永井さんにまとめ役をお願いしています。いずれはJADEのように全てを自分達で進めたいですね。



現会長の吉岡さん(左)と初代会長の岡吉さん(中央)そして「マドンナ」会長神原さん

と存続できるわけです。また、ユーザーに運営を任せられることによつて、押しつける部分がないだけには外からのお客さんもクラブに入りやすいのではないですか。私が勧誘するよりも若い同志の方が打ちとけやすいね(笑)。それがウチのカラーです。実際にクラブ員が連れてきたお客さんも全体の何割かはいますし、ここまでこれだけの人数に増えてきているわけです。うまくいっているんだと思います」

サービスマン日記

③

今日も笑顔でガンバル販売店さんの
サービスマン奮闘記

点検、整備は
迅速で正確な作業を
心掛けていくけれど……。

前回、保険取扱い資格の試験に失敗し、さすがに明るいトシオ君もちょっと気落ちしていました。しかし、気分一新で立ち直り、今日も元気に働いています。素早く、正確な作業ができるサービスマンになりたいとつねに努力しているのですが……。



○月×日——どうしてもエンジンがか

からない、という修理車が入庫。まずプラグ、エアクリナー、そしてキャブレター、マフラーまでチェック。変だ、どこを点検しても原因がわからない。サービスマニュアルをもう1度、もう1度とひっくり返してみるが、それでもダメ。「意外な所を見落としてるのかも……」と思つて、少し離れてながめ回したり、もう一度最初からチェックし直してもエンジンがかかってくれない。

どうにもこうにも途方に暮れていると、先輩からアドバイス。半信半疑で試してみたら、これが見事に大当たり。やっとエンジンが息を吹き返した。何のことはない、ガソリンを換えただけである。どうやら話に聞く、安売りの粗製ガソリンだったらしい。

それにしても「まさか！」だ。あんなにチェックして、こんな所に落とし穴があったなんて……。ホクには思いも着かなかった。さすが先輩！なるほど目の付け所が違う。まだまだホクは経験が浅いと痛感する。早くこれくらいの判断ができるようになりたいものだ。またひとついい勉強になりました！

○月×日——前後スプロケット、チェーン交換の修理が入った。なるべくお客さんを待たせないよう、さっそくパーツリストとにらめっこして、必要な部品をリストアップし発注する。明日には部品が届くはずだ。

○月×日——昨日発注したスプロケッ

トやチェーンが届いた。すぐに作業にかかる。が！作業の途中で気が付いた。フロントスプロケットを留めているロックプレートの歯までが擦り減っていて、これも交換しなくては使えない。すぐに追加発注するが、さらに明日まで部品待ちになってしまった。

通常ならこんな部品まで交換することはほとんどない。先輩も「こういうのは仕方ないよ」と言ってくれたが、やはり気になるものだ。部品の発注をする前に、ちゃんとケースカバーをあげてチェックするべきだったのかも知れない。原因がわからない故障の修理と違って、使えなくなった部品を交換するだけだと、簡単に考えていたからだろう。

できるだけ早く修理して、お客さんに返してあげたいと思つてやったことが、結果的には裏目にでてしまったわけだ。ひとつひとつの作業を、いくら丁寧正確にやっても、基本的なチェックが正確でなければ何にもならない。また、そのことが作業の遅れにもつながる。サービスマン憲章に書いてある「正確・迅速な作業」ができないのだ。部品のチェックというわずかな手間を惜しんだために。ホント、急がば回れ、だな。

○月×日——保険取扱い資格試験に再挑戦する日が決まった。昨年は、お店のみんなにいろいろ協力してもらったのに、あとわずかのところで失敗してしまったから、今度こそはなんとか合格しなきゃ！ホント申し訳ないもの。よし、ガンバルぞ！

親子2代でガンバル販売店さんの 親の意見、子の言い分

今回は13歳の頃からお店を継いで、いまだ現役バリバリの森社長と、そろそろ自分の時代だ、と張り切る息子・孝裕さんのお店に伺いました。

(有)モリサイクル茅ヶ崎店

神奈川県茅ヶ崎市

ボクがウチの店に入って、もう5年になりますけど、高校の頃までは店を継ぐ気はなかったんです。ちゃんと大学へ行って、普通の会社員になりたいと思ってた。だけど、家の雰囲気でなんとなく、孝裕が店を継ぐ、みたいになって(笑)。それで、高校を出てすぐヤマハ東京の営業所に3年間、東京のYSPに1年間お世話になって、サービスの勉強をしたんですよ。それまでは、プラグくらいは知っててもオーバーホールって何? という感じで(笑)。今はもちろん、バッチリですけどね。

戻るといえるんがわかりますね。例えばオヤジがよく言う『お客さま第一主義』。東京のYSPで実習やってたときは、まだサラリーマンの感覚だったから、それほど感じなかったけど、実際にウチで仕事をすると、責任感の違いなのか、身にしみてわかるものですね。これは今後も大切にしていかなければ。その中で、クラブ員に片寄りがないイベント開催をもっと新しいお客さんにまで広げていくとか、まあ、やりたいことはたくさんありますね。早くオヤジがボクにお店のすべてを任せて欲しいと思います。

そろそろボクに全部まかせて欲しい



子 森 孝裕さん(27歳)



父 森 輝雄社長(56歳)

店を継いで43年。まだまだ現役

この店はね、私のオヤジが昭和元年に創業したもの。そして私が13歳の時、オヤジが亡くなった後を継いだんです。当時はソリやあひどかったですよ。終戦直後(昭和21年)ですから、学校へも行けずに働いてました。5人兄弟の長男だったから大変ですよ。今はその弟が寒川でウチの支店をやってますけどね。

まあ、こんな感じで随分苦労しましたけど、今日まで何とかやってこれたのは、お客さんを大事に商売してきたからだなと思います。だから、当時から古いお客さんもまだ多いんですよ。

息子は、若いお客さんをもっと集めたいううけど、それはそれで結構。もう私が苦労した頃のやり方が通用する時代じゃない。だけど、『お客さん第一』の心構えと、『モノを売る前に自分の人間性を売る』姿勢は忘れないで欲しいね。

もっとも、私はまだイベントにも参加するし、修理もやる、バリバリの現役だからね。今後も息子と一緒に頑張ります。

お客さま 登場

BWS FOR URBAN SPORTS

街乗りには、 ちよつとフアンキーでかわいい デザインのBWSスポーツ

加藤秀峰さん(東京都八王子市)

●23歳・会社員・独身●所有免許・
大型二輪●二輪乗車歴・6年●BWS
スポーツ・平成元年1月27日購入
●購入店・YSP八王子西●BWS
スポーツ以外の所有車・750、4
00ccスポーツ、RZ250、TZ
250、YSR50

今まで街乗り用に使っていたチャン
プがだいぶ古くなりまして、そろそろ
買い替えを考えてたんです。ツーリン
グにはナナハンがあるし、レースを楽
しむにはTZとYSR50があるから
街乗り用のスクーターはデザイン最優
先で選ぼうと思いました。で、いろい
ろ探した末、BWSにしようと思ったか
かった時に、ちよつとBWSスポーツ
が出たんです。街乗り用だったらここ
らのタイヤの方がいいかなと思って急

きよ変更。色も流行りの黒でキメ。

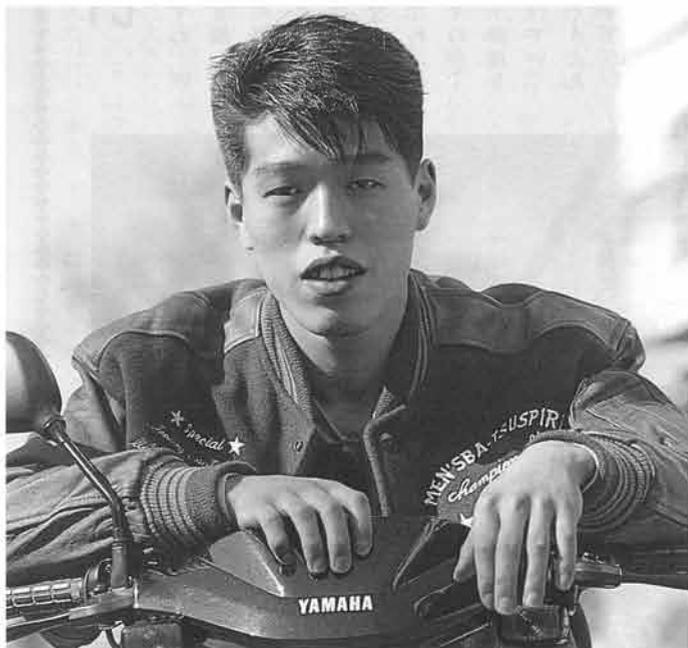
BWSの良さは、なんといいってもこ
の奇抜なデザイン。今のスクーターは
何となく似かよってますけど、BWS
は違いますからね。デュアルヘッドラ
イトは気に入っているし、何よりもこ
のちよつとフアンキーな、かわいいデ
ザインが最高ですね。

デザイン最優先で決めたいってても
動力性能にも全く不満はないです
速いし、ブレーキも良く効く。大柄の
せいかちよつとフワフワ感があります
けど、慣れたらソコがまたいいわけ
です。

タイヤを替えてダートを走ってみた
いですけど、夢中になるとガタガタに
なりそうで……。やっぱりコイツはい
つもキレイにして乗りたいですね。



ひと味違うスタイルと カラーリングが最高!



大賀広布さん(神奈川県川崎市)

●21歳・飲食店従業員・独身●所有
免許・中型二輪●二輪乗車歴・3年
7カ月●BWSスポーツ・平成元年
1月27日購入●購入店・YSP高津
●BWSスポーツ以外の所有車・な
し

BWSは、昨年の春に発売された時
から欲かったバイクなんです。以前
スクーターレースをやっていた、いろ
いろなスクーターを乗り継いだボクで
すが、あのちよつとズングリしたスタ
イルとデュアルヘッドライトが、特に
気に入っていた部分。でも当時はまだ
RZ250Rに乗ってましたから、購
入に踏み切れなかったんです。だけ
どずっと気にしてました。

そこへ、今年の1月に、このBWS
スポーツが発売されたんです。ちよ

ど、そろそろRZ250Rも2年乗っ
たし、買い換えようかと思ってた矢先
だったもので、これはいいタイミング
だとばかりに即決しました。カラーは
ブラック2。すごく精悍でカッコイ
でしょう。このバイクの魅力は何とい
っても外観ですよ。

前から気に入ってたスタイルは、ち
よつとほかにはない、ひと味違う良さが
あるし、あの太いタイヤも迫力満点。
ボクはオフロードには行かないし、市
街地走行ばかりだからロード用タイヤ
になったのもウレシイですね。それと、
デュアルヘッドライトだから、点灯し
ていけば市街地での視認性もいいんじ
やないかな。

気張らずにカッコよく乗れる最高の
50ccバイクだと思います。

ティーンズ
TEENS最前線

若者たちはいま...



「5000円と1万円の差って大きいけど、
20万円と30万円の差って……
よく分かんない」

金銭感覚

若者たちを探るうえで、感覚という言葉はひとつのキーワードになります。ファッション感覚やリズム感覚、そして今回のテーマの金銭感覚。彼らのふところ具合と消費活動を対比させることで、お金に対する彼らの考えを分析してみました。

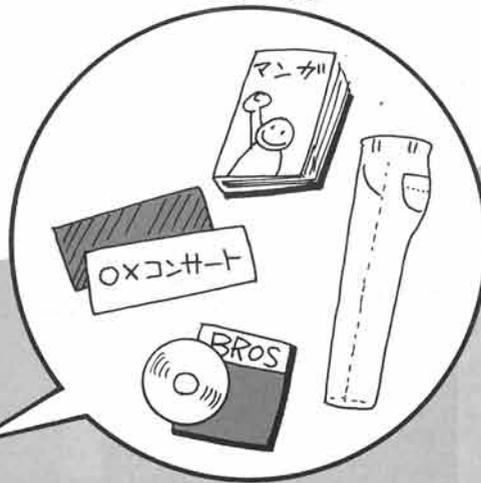
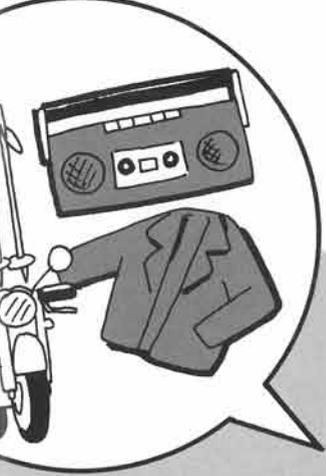
小学生は無関心、中学生で芽生え
高校生では現実問題

10円玉を握りしめ、駄菓子屋に走った小学校低学年。2台のテレビとクーラー、そして車があり、3食ご飯が食べられることに疑問さえ抱かなかった小学校高学年。まだお金というものを知らなくてもよい時代がありました。

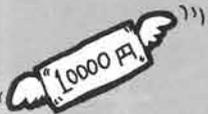
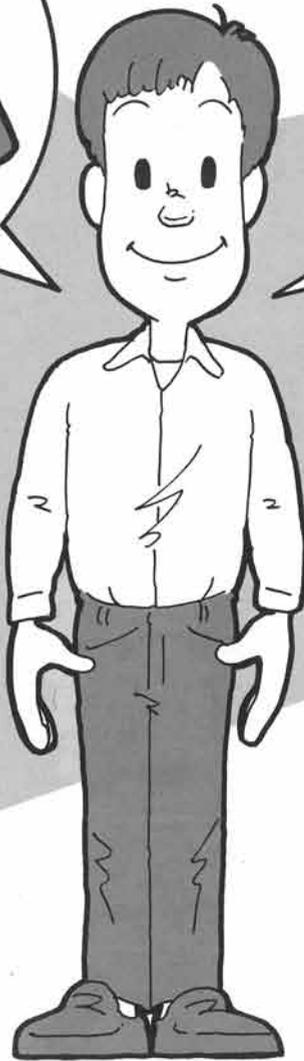
しかし中学校にあがると生活範囲も広がりがり、お金の価値について考える機会に直面します。決められたお小遣いのなかで、いかにやりくりをするか、子供たちの金銭感覚はこの頃に芽生えるようです。「部活が終わってから友達と一緒に食べる肉まんを我慢するのは、ちょっと辛い」「お友達が持ってたあのシャーペン、すっごくカワイイ。それにこのソックスもワンポイントだから校則ギリギリでしょ、お母さんはこういうの買ってくれないから、仕方なく自分で買ったの」(ともに中学3年生)

さらに高校生たちに聞いた話からは、いよいよ本格的に消費生活に巻き込まれ

若者たちはいま...



お小遣いの 範囲を超えるものは 親まかせ



ていく姿がうかがえます。

「ジャンプとかマガジンとかマンガは毎週買ってる。これだけで結構お金がかかるんだけど、ムースを買って前髪立たせてみると、なかなかキマってるように見える気もするし」(高校1年生)

「ノンの占いはよく当たるっていうから毎号買っちゃう。それに男のコは女のコのナチュラルヘアが好きだって書いてあったから、朝シャンのあとに使う枝毛防止スプレーも欲しいし。一冊雑誌買うと、欲しいものがどんどん増えちゃうの」(高校3年生)

と、異性を意識し始めて欲しいものが増えてくるにつれ、ものとお金の関係が現実問題として浮かび上がり、消費社会の仕組みがやっと分かってくるのです。

自分のふところを越える買物は親まかせ!

高校生のお小遣いはほぼ5000円前後。しかし付き合いは広がり、欲しいものは増え、「この金額では足りない」という高校生の声は切実なものです。しかしその一方で自分の家にあるお金と自分のお金と、自分の欲しいものの関連性が、まだはつきりつかめていないのも事実です。

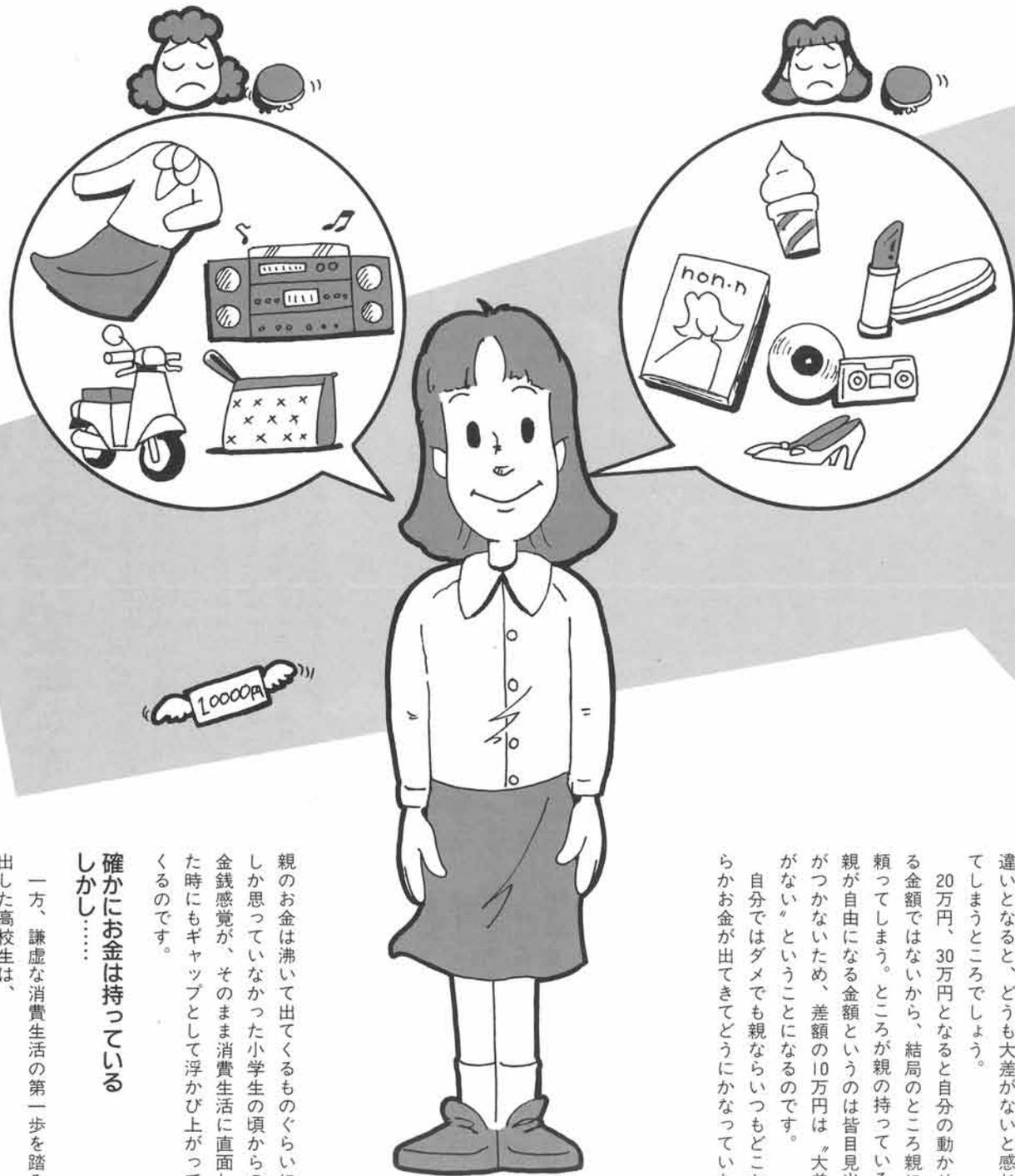
「お小遣いは月に4000円。友達と比べるとちょっと少ないから、もっと欲しい。でも、大きなもので欲しいもの、たとえばラジカセとか、もう卒業しちゃったけどファミコンとかは親が買ってくれた」(高校1年生・男子)

「毎月もらってるお小遣いは3000円。少ないけど別に使わないからいい。お年玉とかは全部貯金してるけど、いくらあるかは分かんないな。お母さんに任せちゃってるの」(高校2年生・女子)

「はつきり言って(お小遣いは)少ないよ。いま6500円もらってる。5000円では先月値上げしてもらった分だけ、あつという間になくなっちゃう。雑誌とか洋服とか……。それでも洋服は親に買ってもらうことが多いかな。バイクも一応出世払いでことで親に出してもらった」(高校2年生・男子)

「バイク欲しいからアルバイトして貯金してるけど、思ったように貯まらないんだよね。なんでだろ。たぶん半分くらいは親に借金することになるだろうな」(高校1年生・男子)

家庭の金銭事情やしつけによって、高校生ともなると個々の金銭感覚がだいぶ



異なってくるようです。ただ共通するものが、50000円と1万円の違いは実感として分かるのだけど、20万円と30万円の違いとなると、どうも大差がないと感じてしまうところでしょう。

20万円、30万円となると自分の動かせる金額ではないから、結局のところ親に頼ってしまう。ところが親の持っている、親が自由になる金額というのは皆目見当がつかないため、差額の10万円は「大差がない」ということになるのです。

自分ではダメでも親ならいづれどこかからお金が出てきてどうにかなっていた、

親のお金は沸いて出てくるものぐらいいにしか思っていなかった小学生の頃からの金銭感覚が、そのまま消費生活に直面した時にもギャップとして浮かび上がってくるのです。

確かにお金は持つところしかし……

一方、謙虚な消費生活の第一歩を踏み出した高校生は、

「コンビニエンス・ストアでバイトして

るから、小遣いはぜんぜんもらってません。夜と日曜日に働いて、月3万円いけばいいほう。バイトを始めたのはバイクが欲しいから。バイクって親に買ってもらうものじゃないし、親だって40万円、50万円なんて出せないんじゃないかな。小さい頃からの貯金と合わせて頭金にして、あとは月づき2万円ぐらいのローンを組もうと思ってます。いまはカタログを見てガマン、ガマン」(高校2年生・男子)

どこまで現実の消費生活に足を踏み入れているかによって、このように金銭感覚に個人差が発生します。親のつくる家庭という枠に自分の足で踏み出してみれば、飽くことのない物質社会があるわけですから、そこで見たもの聞いたもの、欲しいものが膨れていけばいくほど自分の自由になる金額に不満が出てくるのです。

そこでその不満を解消しようと試みるのがアルバイト。アルバイトをしている子としていない子では、それぞれくつきりと金銭感覚の違いが表れています。

小さな頃はお金は空気でした。それがお金は欲しいものを買う時に払わなければいけないのだと知り、次にそのお金を手にするためにはそれなりの労働が必要だと分かる。

こういった過程を経て、初めて自分の持つお金の価値が分かってくるものですから、消費生活の勉強をしたか、していないかで大きな感覚の差が出てくるのもうなずけます。

いまの高中生が金持ちだというのは本当です。ただその本当の価値を知らずにいることも、また事実なのです。

人の数だけ職があり、職の数だけ人がいます。あらゆる分野のエキスパートにご登場いただき、その練達した仕事ぶりを拝見する『クローズアップ・エキスパート』。ご商売のヒントを見つけてください。

話 ネイルアーティスト 木村安気子さん

トータル・ファッションが隆盛するなかで、洋服やヘアスタイルに合わせて、ツメも飾りたい。そんな女性のニーズに応えて、米カリフォルニアで誕生したネイル・アート。採色はもちろんオブジェでツメを飾り、華やかな指先を演出する技術です。今回はこの新しいオシヤレを我が国に普及させたこの世界の第一人者、木村安気子さんにご登場いただき、お客さまとの対話についてのお話をうかがいました。



■リラックス どのようなお客さまでも初めて入るお店では、決してくつろいだ気持ちにはなれないものです。勝手が分からずドギマギしたり、お店のスタッフとの話もスムーズにできなかつたりしてしまうのです。

「そうですね、私どもの店は特に高級サロンといった雰囲気があるのでなおさらです。豪華な店のつくりにもどわされて、尻こみなさったりするお客さまも少なくないようですね。そんな時はこちらがお客さまをリードしてあげなくてはなりません。そちらの椅子におかけください」とか、「本でもご覧になってください」とか、とにかく何をしたいのか分からないお客さまの気持ちを探して、行動を指示してあげるのが大切です。押しつけがましいかもしれませんが、お客さまも地に足が着かない状態よりは、少なくとも落ち着けるはずですから」

■二度目の来店 お客さまの固定化という点を考えれば、初めての来店よりも2度目の来店が重要だと言えます。2度目の来店がお客さまを満足させる内容であれば、必ず固定することができるとさえ言われています。

「ええ、確かに2度目の来店はとても大切です。一度目の来店でお客さまのデータは持っているわけですから、より親密な話もできますし。うちではお客さまのデータをカルテにして保管しているんですが、これが2度目の来店の際に大きな武器になるんです。内容は氏名、住所、年齢などの基本データはもちろん、1度目の来店の際の雑談内容なども書き残しておきます。たとえば、「明日からハワイ旅行」とか、「6月に結婚」なんてものですね。次に来店された時に「ハワイはいかがでした?」「結婚式はもうすぐですね」という言葉で切り出せば、お客さまの中に常連という意識が芽生えてくるものです」

■クチコミ ネイルアートという新しいオシヤレが日本に根付いたのは、まだ数年前の話です。anan(アンアン)を始めとするファッション誌がこぞって採り上げたのが直接の火付けとなりましたが、クチコミの力にも予想以上のものがありました。

「女性がふたりで話していれば、必ずファッションの話になるんです。ですからネイルアートの話題なんか、絶好のネタになったんでしょね。ただ、私どももなり行きに任せていたわけではありません。ある程度お店に馴染んでいたいただいたお客さまには、「お客さまのキレイなツメを見て、お友だちもうらやましがらうでしょう」とかという言葉で、クチコミの操作をしています。もちろんなに気なく話を持っていくのは、とても難しいことです」

■2時間 10個のツメを写真のように美しく仕上げるために要する時間は、

約2時間。お客さまの両手はふさがり、本を読むことも、寝てしまうこともできません。初めて向い合うお客さまと1対1、決して飽きさせず、心を引きつけておくテクニックをうかがいまし



ネイルアート普及のために木村さんが開講した養成コースには、問合せが殺到

指先に神経を集中させながらも、お客さんとは笑顔で対話する木村さん



た。
「BGV（バック・グラウンド・ビデオ）を設置するという方法があると思うんですが、私どもでは用意していません。というのは、お客さまとの1対1の会話が、最も有効なコミュニケーションの手段と考えるからなんです。とは言っても話すのが嫌いなお客さまもいらっしゃいますから、その辺は相手に合わせてすけれども。嬉ばれるお話というのは、スペシャリストとしての日常ケアのアドバイスです。特殊な技術のことよりも、お客さまは日常自分でできるケアについてのお話の方に興味を持たれるようです」

■女性心理 木村さんのお客さまは、100%が女性。しかもファッション志向の高いお客さまがお相手です。そのようなお客さまの期待に応えるためには、お客さまの微妙な心理をつかみ、満足させることが大切です。
「女性の心理はつかみにくいものです。が、共通して言えるのは、いつも自分より一段高いところを目指していることです。たとえば私どものところに行らっしゃるお客さまでも、もつとお住まいから近いところにサロンがあるはずなんです。ところがわざわざ青山まで来てくださるのは、新宿よりも渋谷、渋谷よりも青山、二流より一流ということなんです。男性の方が床屋さんを選ぶのとはずいぶん違うんじゃないでしょうか」

■第三者の目 お客さまへのアドバイスでは、売り手としての声だけではな

く、第三者の目から見たアドバイスを加味することで、より説得力のあるアドバイスができることがあります。売り手と買い手という利害関係がないため、お客さまも安心して耳を傾けられるからなのでしょう。
「ツメのオシャレの必要性をお客さまに理解していただく時は、ツメがどれだけ人の目に触れる場所であるかを説明します。たとえば、電車に乗って座っている時のヒザの上にあるツメ」お客さまにお茶をお出しした時のツメ」などですね。こういった第三者の目から見た言葉は、お客さまにとっても説得力があるものなのです」

NOTE

木村安気子 Akiko KIMURA
'59年6月5日生まれ（29歳）東京都出身

サンタモニカ市立大学教養課程修了。カリフォルニア州立大学イラストレーション科卒業。
リチャードビューティースクールマニキュアリスト科卒業、カリフォルニア州マニキュアリストライセンス取得
W.I.N.B.A. ネイルアートコンテスト(アメリカ)審査員、カリフォルニア州厚生省公認アキコ・キムラネイルアートアカデミー創立
現在、ネイルアート講師、イラストレーター、グラフィックデザイナー、翻訳家として活躍。
問合せ先：東京都港区南青山5-6-23スパイラル6・7F
☎03(498)5797 アモ園



情報クリップ

お忙しい販売店さんにお届けする新情報コーナー

BOOKS

●バイクのあるべき姿を探る
『ライダーのための』

バイクはライダーが乗って初めて成りたつもの。バイクをライダーの立場で見つめ、ライディングとバイクは常に同時に考えていこう——という観点から、バイクのあるべき姿を探ってゆく本です。

バイクの仕組み、構造をわかりやすく解説しながら、さまざまな部分の進化の過程を追い、それを知ったうえでのライディング方法、乗り方といったものを考えます。バイクをよく知るためにはびつりの一冊です。
和歌山利宏・著 1500円
グランプリ出版

MUSIC



●永井真理子が急上昇
『オリコン・トップ10』
若者たちに圧倒的な支持を受

順位	タイトル	アーティスト
①	大好き	永井真理子
②	ゴールド	ハウンド・ドッグ
③	GOLD	バック・ティック
④	TABOO	BUCK-TICK
⑤	ベスト	中森明菜
⑥	Best II	松任谷由実
⑦	夢の吹く頃	さだまさし
⑧	Delight Slight Light KISS	ザ・ブルー・ハーツ
⑨	TRAIN-TRAIN	THE BLUE HEARTS
⑩	SINGLES	BOOWY
	スクロッドドライバー	ストリート・ライダーズ
	SCREWDRIVER	ティーム ネットワーク
	CAROL	T M NETWORK

(2/6付 オリコン調べ)

COMMODITY

●屋外イベントに用途いろいろ
『クリップパス』
書類をはさむクリップボードの、ボード部分が透明ケースになった『クリップパス』。ツーリングや草レースなどの店頭イベントの時に、メンバー表やタイムスケジュールを参照するのにクリップとケースを使い分けたり、また大事な書類の粉失防止に役立ちます。サイズはA4、B4、B5、伝票サイズ。色は

サービスマンの手に染み込んだオイルの跡は、いわば勲章のようなもの。しかし、できることならキレイさっぱりとした手でお客さまに應對したいですね。この『GOJOJOハンドクリナー』は、オイル汚れはもちろん、カーボン、ワックス、ペイントなどを、手を荒さず強力な洗浄力で落としてくれます。
『プラス・ハンドクリナー』、『パラス・ハンドクリナー』ほか用途に応じて4系統12種と、豊富な品揃えも便利です。
お問い合わせ／三谷製作所
☎03-6339-8201

4色。¥4500/¥1200。
お問い合わせ／ライオン事務器
☎03-662-8211



●油污に強いハンドクリナー
『GOJOJOハンドクリナー』



1989 YAMAHA SUPER PREMIUM ITEMS

●ありがとうございますの気持ちを形にします

いよいよレースシーズン開幕 観戦グッズをご紹介します

待望の'89レースシーズン到来！この時期いちばん楽しみなのが3月26日に開催される世界グランプリ第1戦・日本GPですね。お客さまもきつと心待ちにしていらっしゃると思います。今回はそこで、日本GPのみならず、さまざまなレース観戦に便利なグッズを選んでみました。



●ストップウォッチ
(No.192/4,600円)

レース場で、ライダーのラップタイムを計ってみるのは楽しいもの。読み取りの正確なデジタル式で、0.01秒まで計測できます。



●ミニチェア
(No.214/1,000円)

サーキットでは、必ずしもスタンド席があるとは限りません。小さくて持ち運びに便利なこのチェアがあればラクに観戦できます。

●パラソル
(No.213/2,800円)

青・白・赤のカラフルなパラソル。遠くからでも自分の観戦場所が分かりやすく、また暑い日の観戦などには必需品です。

●フリップ・スティック
(No.208/3,000円)

スティック型の携帯腰かけ。狭い立見の場所でも、これさえあれば立派な観戦ポイントになります。



全国5会場で大盛況! Y.E.S.S. チャンピオンシップカーニバル



年とともに活発さを増すY.E.S.S.活動ですが、シーズンインを前に、続々と各地でチャンピオンシップカーニバルが開催され、春を待ちかねていたY.E.S.S.スタッフの人たちで賑わいました。

まず1月19日、北海道・札幌市で行なわれた「Y.E.S.S.ニューイヤーズミーティング」では、会場となった札幌グランドホテルに約600名ものスタッフが詰めかけました。そして、平忠彦、藤原儀彦、本間利彦の3選手をゲストに、彼らとスタッフとの歓談やゲーム、そして'89ニューモデルの発表などで楽しいパーティーとなりました。

また、東京では1月29日、茨城県筑波サーキットで「ボカリスエット えんじょいサーキットミーティング in筑波 チャンピオンシップカーニバル」が開催され、FZR250やTZR125、F100などのレースと、'89モデル展示会、ワークショップ



イダーを囲んだイベントが行なわれました。レース、イベントを合わせて約1万5500名の来場者で大盛況でしたが、中でも平、本間、藤原や、塩森俊伸、町井邦生、片山信二、伊藤敦志、中川義博と8名のワークショップイダーが顔をそろえたサイン大会やゲーム大会は大人気を博しました。

加えて、北海道、東京ともに、'89ニューモデルに対する来場者の関心は極めて高く、展示車のまわりは常に黒山の人だかりができるほど。また、福岡市、秋田市、松山市でも同様のイベントが行なわれました。



アフリカの緑化運動に携わる人々の活躍を助けるヤマハのバイク



東京都、神奈川県的生活センター相談員や、婦人学級、生活学校などの講師を経て、現在も行政機関の各委員を兼務しながら、ご主人とともにここ10年来毎年アフリカ諸国を歴訪されている土屋明子さん。その土屋さんから、ヤマハ宛てにこんなお便りが寄せられました。

「昨夏訪問したセネガルの首都ダカールのこと。ある日待ち合わせのため、街角で佇んでいた時、彼方からキラキラ光るオートバイが疾走して来まして。と、目前でダダダッと止まり、ヒラリと現地の青年が降り立ちました。ふと見ると、そのオートバイには、YAMAHAの文字。『さすがノ』と今さらながら、ハイテク日本を誇らしく思いました。ここ西アフリカは、フランスの影響もあってか、オートバイが結構多いのです。

ところで、最近アフリカでは大地の砂漠化が深刻な問題となっていて、日本からも海外青年協力隊や国

際協力事業団のメンバーが、ダカール東方、サハラ地帯にやって来て、緑化のための植樹作業に取り組んでおられます。私は、こうした緑化活動に携わる各国の人々に何人かお会いすることができましたが、その人たちの重要な移動手段となっているのがオートバイなのです。

そこでの話題はいつも「車と砂との闘い」でした。砂漠の植物といえはイバラしかなく、そのトゲのおかげで大変にバンクが多いことや、走っている途中、砂に隠れた岩に当たって転倒したり、あるいはエンジンに砂が入り込み、すぐダメになってしまう...などなど。この人たちの痛切な願いは、大事なオートバイの部品の確保と、よい修理店が欲しい、ということです。

しかし、そう語る表情は実に明るく、若い頃は仕事への情熱と自信に輝いて見えました。今後ますます意気軒昂に頑張ってほしいと願うとともに、彼らの大切な移動手段であるオートバイの一層の進歩と、発展を心から期待します。

このように、海外での様々な協力活動に欠かせない機動力として活躍するバイクですが、ヤマハは現地で実際に使用する海外青年協力隊員向けの二輪車講習会も実施しています。最近では1月30日からヤマハテクニカルセンターで開催され、191名が受講。運転技術の修得や、現地の道路事情に合わせた安全運転指導などが行なわれました。

ヤマハのワークスチームが 続々とチーム発表会開催

大変に華やかな演出で会場を盛り上げた、ラッキーストライク



今年も昨年同様、ヤマハYZR500を世界GPと全日本で走らせることになった「チーム・ラッキーストライク・ロバート」。「チーム・ラッキーストライク・ヤマハ」のチーム発表会が、2月11日、東京・有明MZAで行なわれました。当日は、ウェイン・レイニー、ケビン・マギー、藤原儀彦の3選手とケニー・ロバート監督らが顔を揃え、抽選で出席したファンの人たちに、世界GPチャンプ獲得と全日本3連覇を狙いますと挨拶、期待を盛り上げました。また、今年から全日本500ccに



町井邦生はYZR500、原田哲也はTZ250で全日本に参戦

町井邦生、250ccに原田哲也を参戦させることになった「ネスカフェ・アメリカーナ・レーシングチーム・ヤマハ」も、1月24日にチーム発表会を行なっています。その中で、歌手の本田美奈子さんもスタッフとして参加を表明し、チームに華を添えました。どうぞ両チームの活躍に、ご声援をお願いします。

ヤマハワークスライダーも スノーモビルがお気に入り



「今度はコレで全日本チャンプを狙うかな」といったのは、スノーモビルにまたがった本間利彦選手。隣りでは、平忠彦選手や藤原儀彦選手もスノーモビルで大はしゃぎ。

実はコレ、1月20日に北海道のスノーモビルランドin小樽で行なわれた、ヤマハ提供のテレビ番組「ON OFF」収録でのひとコマ。

平選手と藤原選手はスノーモビルの経験はありましたが、本間選手は今回が初めて。それでも平選手に「素晴らしい感覚の持ち主」と言わせるほどの本間選手。あっという間に乗りこなし、スタッフが休憩する間も一人で走りまわって、すっかきスノーモビルが気に入ったようです。

こうして3人は、大雪原の中を思い切りスノーモビルライディングを楽しみ、撮影の仕事だったとはいえ、北海道の大自然を満喫していました。

スノーモビルプレス向け試乗会開催

スノーモビルを広く一般に普及させようと、「スノーモビルワールド」誌の発行、ユザークラブ発足などを行なっているヤマハですが、さらに多くの人たちにマス媒体を通じスノーモビルの安全性、楽しさを知ってもらおうと、1月26・27日の2日間、青森ロイヤルゴルフクラブでマスコミ関係者を対象にスノーモビル試乗会を行いました。

小学館や集英社などの雑誌社や、毎日新聞、朝日新聞など新聞各社合わせて23社の記者、カメラマンが集まり、「安全で楽しいスノーモビルの乗り方」を座学と実走行で体験。幸い、時おり青空も顔を出す好天に恵まれて、快適なスノーモビルライ



ディングを満喫した彼らは、ロタン「おもしろい」を連発。スノーモビルの魅力とヤマハの取り組む姿勢を、身をもって実感してもらえたようです。

'89年の意気込みも新たに 販売店会議開催

ヤマハ東京株では、1月25日熱海ニューフジヤホテルで、日頃ヤマハのオートバイ拡販にご尽力されている850名の販売店の方がたを集めて、『'89ヤマハ販売店会議』を開催しました。



会場での話題は何と云っても'89年の新商品。ニューJOG、TZR250、FZR250R/400Rと

二輪車の昼間点灯を 銀座の店頭でも 広くアピール!

(社)日本自動車工業を中心に、二輪車の安全運転を訴求する活動の一環として昼間点灯を訴える運動が展開されていますが、2月1日から5日には東京・銀座のソニービル前で街頭キャンペーンが行なわれました。

これは、ライダーに昼間点灯を呼びかけるだけでなく、一般の歩行者や四輪ドライバーにも二輪車の昼間点灯を意識づけようと実施されたもの。『のりピー』の大きなタレ幕と看板をバックに、ポスターやチラシ、ステッカーを配ったり、キャンペーンガールが、ライトオンしたバイクで銀座周辺をデモランしたりと、多くの人たちの目を引いていました。



第28回東京国際オートショー 大観衆を集めて華々しく開催

二、三年、ますます活発化するマリンレジャーブームを背景に、2月8日から12日まで、東京の晴海国際見本市会場で、第28回東京国際オートショーが開かれました。

昨今もっとも注目されている分野だけに、会場には初日から多勢の観衆が詰めかけ大盛況、各ブースとも大変な熱気に包まれました。

ヤマハは「海はスポーツ新大陸」をテーマに、国産プロダクションポイントとしては最大のSC-38を始め、パワーボートやセイリングクルーザーなど'89ラインナップをずらりと展示し、ひとときわ熱い注目を集めていました。また、ビーチを模した展示



場で、海のムード満点に観客を迎えるヤマハマリントレディにも人気が集。華やかなヤマハブースを一層盛りあげました。

ヨーロッパ専門誌でヤマハの 5車種が人気投票No.1を獲得



ヤマハのバイクは、国内のみならず、ヨーロッパ諸国でも大変な人気を得ていますが、このほど西ドイツの『Motorrad(モトアラート)』誌とオランダの『Moto 75』誌がそれぞれ行ったファン投票で、その人気の高さが証明されました。

まず、モトアラート誌では7つの

部門別投票を行ないましたが、そのうち「ツーリングクラス」でFJR200、50-80ccクラスでYSR50など、ヤマハ車は4部門でトップを独占。特に「ビギナーズクラス」のSR500は、通算9回目の受賞という快挙を成し遂げています。

また、Moto 75誌が行なった「モーターサイクル・オブ・ザ・イヤー」と「モータースポーツマン・オブ・ザ・イヤー」のファン投票でも、それぞれヤマハのFZR1000とジョン・バンデンベルクが受賞、ヤマハに初のダブルタイトルをもたらしました。なお、バンデンベルクは前回に引き続き2年連続の受賞です。

待望の'89レースシーズン ヤマハワークス体制が決定!

昨年、国内外のレースで大活躍し数々のタイトルを獲得したヤマハですが、今年もさらに熟成を重ねたマシンと充実した陣容で、モータースポーツファンのみならずの期待にお応えします。ぜひ暖かいご声援をよろしくお願いします。

●ロードレース

まず注目の世界グランプリですが、3年連続のメーカータイトルを獲得し、なおもポテンシャルアップがはかられたYZR500を、ウェイン・レイニー、ケビン・マギーなど6選手がライディングし、タイトル防衛を狙います。とりわけ、過去2度の同クラスチャンピオンの実績を持つ



王者の走りにますます磨きがかかる、
ディフェンディングチャンピオン藤原儀彦

フレディ・スペンサーが、今シーズンの台風の目となるでしょう。また、スポット参戦ながら、日本のトップライダー平忠彦も出場。どうぞこへ



●ロードレース

世界選手権	クラス	ライダー	運営チーム	マシン	
	500	フレディ・スペンサー ニール・マッケンジー ケビン・マギー ウェイン・レイニー クリスチャン・サロン 平忠彦(スポット)	マールボロ ヤマハ レーシングチーム マールボロ ヤマハ レーシングチーム チーム ラッキーストライク ロパーツ チーム ラッキーストライク ロパーツ ソノート チーム ヤマハ レーシングチーム	YZR500 YZR500 YZR500 YZR500 YZR500 YZR500	
250	ルカ・カダローラ ジャン・フィリップ・ルジア ジュアン・ガリーガ	マールボロ ヤマハ レーシングチーム ソノート チーム チーム ドカダス ヤマハ	YZR250 YZR250 YZR250		
全日本選手権	クラス	ライダー	運営チーム	所属クラブ	マシン
	500	平忠彦 藤原儀彦 町井邦生 片山信二	SHISEIDOテック21 レーシングチーム チーム ラッキーストライク ヤマハ ネスカフェ アメリカーナ レーシングチームヤマハ レーシングチーム UCCヤマハ	タイラレーシング 梶ヶ谷レーシング SP忠男レーシングチーム チーム YDS	YZR500 YZR500 YZR500 YZR500
	250	本間利彦 塩森俊伸 難波恭司(S) 原田哲也(S)	レーシングチーム UCCヤマハ ヤマハ レーシングチーム ヤマハ レーシングチーム ネスカフェ アメリカーナ レーシングチームヤマハ	チーム YDS SP忠男レーシングチーム チーム YDS SP忠男レーシングチーム	YZR250 YZR250 TZ250 TZ250
	F1	加藤信吾 永井康友	ヤマハ レーシングチーム ヤマハ レーシングチーム	OVERレーシング SP忠男レーシングチーム	FZR750 FZR750

※(S)はサポートライダー

RACING EXPRESS



期待ください。
また250ccクラスには、昨年最終戦までタイトルを争ったジュアン・ガリーガほか3名がYZR250で出場し、チャンピオン奪回を狙います。

さて、全日本選手権では国際A級500ccと同250cc、TTF1の3クラスにワークスチームを組んで参戦。500ccクラスに、2年連続チャンピオン藤原儀彦、新たに「ネスカフエアメリカーナ」レーシングチーム「ヤマハ」でYZR500を駆る町井邦生ら4選手が出場します。また250ccクラスには88チャンピオンの本間利彦ら4人がYZR250で、そしてTTF1クラスに加藤信吾、永井康友がFZR750でタイトルを目指します。

●モトクロス

世界グランプリには250ccクラスだけにワークスチームを送り込み、昨年のチャンピオン、ジョン・バンデンベルクと、今シーズンからヤマハに移籍した、昨年2位のベッカ・ペコーネの2人が出場します。

また、アメリカのAMAシリーズは、88年ジャパン・スーパークロスの大坂大会で、衝撃的なデビューウインを飾ったデーモン・ブラッドショー



今年も健在、ベテランの光安鉄美

ヨイなど3人が、スーパークロスとナショナルを走ります。

全日本選手権は、前半125cc後半250ccで争われますが、ヤマハからは光安鉄美、川崎智之をはじめ4人のライダーが出場します。

●トライアル

2年連続チャンピオンの伊藤敦志、88年ランキング3位の中川義博の2人に、ワークスマシンTY250R改を託し、全日本選手権3連覇を狙います。ぜひご声援をよろしくお願いします。



3年連続チャンプに闘志満々の伊藤敦志



▲伊藤敦志

トライアル

▲中川義博



▲増田智義



▲川崎智之



▲マイク・ラロック



▲ミッキー・ダイヤモンド



▲ジョン・バンデンベルク



▲ベッカ・ペコーネ



▲中川義博



▲増田智義



▲田淵武



▲光安鉄美



▲デーモン・ブラッドショー



▲ベッカ・ペコーネ

●モトクロス

世界選手権	ライダー	運営チーム		マシン
	ジョン・バンデンベルク ベッカ・ペコーネ	YMENVチーム YMENVチーム		Y Z 250 M Y Z 250 M
AMA	ミッキー・ダイヤモンド デーモン・ブラッドショー マイク・ラロック	YMUSチーム YMUSチーム YMUSチーム		Y Z 125 / Y Z 250 M Y Z 125 / Y Z 250 M Y Z 125 / Y Z 250 M
	全日本選手権	ライダー	運営チーム	所属クラブ
光安鉄美 川崎智之 田淵武(S) 増田智義(S)		ヤマハ レーシングチーム ヤマハ レーシングチーム ヤマハ レーシングチーム ヤマハ レーシングチーム	福岡ブレイメイト 武蔵野ライダース 大磯ムスタング レーシングチーム麗	Y Z 125 M / Y Z 250 M Y Z 125 M / Y Z 250 M Y Z 125 / Y Z 250 Y Z 125 / Y Z 250

●トライアル

全日本選手権	ライダー	運営チーム	所属クラブ	マシン
	伊藤敦志 中川義博	ヤマハ レーシングチーム ヤマハ レーシングチーム	ナンバーワン トライアル ナンバーワン トライアル	T Y 250 R 改 T Y 250 R 改

※(S)はサポートライダー

SALES

全国一斉オールヤマハスーパーデビューフェア、1055会場で開催!!

3月4・5日、11・12日に開催される『全国一斉オールヤマハスーパーデビューフェア』は、ヤマハ89ニューモデル導入の核となる試乗会です。当日はTZR250、FZR250R、FZR400R、そしてニューJOGと期待のニューモデル

が勢ぞろいするほか、来場者プレゼントや各種のイベントで来場促進を図ります。
春のC2大作戦と連動した動員対策で、広くお客さまにご案内ください。



SERVICE

『89ヤマハスプリングセール』開催!! この機会にサービス設備の充実をお図りください

お店のサービス設備の充実を目的に、工具・設備機器の斡旋販売を行なう恒例の『ヤマハスプリングセール』を、4月30日まで実施しています。

斡旋品はどれもお店のサービス工場に揃えていただきた機器・工具を厳選し、お求めやすい特別価格を設定。このチャンスぜひご利用いただき、サービス工場の機能充実とショーアップをお図りください。

※セールについての詳細は最寄りのヤマハ特约店及び、ヤマハ販売会社サービス課までお問合せください。

●サービスマニュアル追加について

製品名	注文No.	標準価格
ニュー-FZR400R	391154	¥ 600
ニュー-FZR250R	391155	¥ 600
FZR750R	391156	¥5000

KART

見て理解できるカートマニュアルが完成しました

カートについての一般知識や整備の要領、さらにライセンスやレースに関する解説を一冊にまとめた『カートマニュアル』(¥3000/注文No.161609)が完成しました。分解図や写真を数多く使用し、見て理解できる内容となっています。正しいカート知識を身につけ、安全で楽しいカートライフを楽しんでいた



①F-IIIキットセット 標準現金価格 未定



②SPキットセット(限定100セット) 標準現金価格160,000円



※SP/F-IIIキット・オプションパーツも同時に発売しています。

SP、F-IIIレースにおいて、勝てるマシンとして登場のニューTZR 250。その秘めるポテンシャルを十分に発揮するレーシングキットバ

ーツが、RC SUGOより発売されました。レースユーザーに広くご案内のうえ、ご拡販よろしくお願ひします。

SUGO F-III RZR250キットパーツ RC SUGOから発売!!



だくために、ぜひお客さまにご案内ください。

また、大人気のSLカートレースは、'89年全国で27シリーズが予定され、すでに一部でスタートを切っています。一新された「SLカートクラブ・メンバーズブック」のご案内も、合わせてよろしくお願ひします。



AD

3月のヤマハ提供番組

ONANDOFF

海と陸、ふたつの素晴らしい世界をステージに繰り広げられるヤマハワールドを、スポーツマインドいっぱいに追いかけた話題の番組です。美しい画像とBGMを、お客さまとともにお楽しみください。

▼3月4日「ヘマリン編」

▼冬のマリーナ

▼3月11日「バイク編」

▼開幕直前!!「世界グランプリ」

▼3月18日「ヘマリン編」

▼今給黎教子の往復太平洋横断

▼3月25日「バイク編」

▼F・Z・R

テレビ東京、テレビ大阪、テレビ愛知、テレビせとうち/毎週土曜日18時30分から18時45分。静岡放送/



毎週日曜日10時30分から10時45分。北海道文化放送/毎週水曜日24時20分から24時35分。東日本放送/毎週土曜日23時30分から23時45分。テレビ新広島/毎週金曜日24時20分から24時35分。RKB毎日放送/毎週日曜日24時10分から24時25分。

■オリジナルコンサート/私たちの創った世界

世界各地で精力的な活動を続ける助ヤマハ音楽振興会「ヤマハ音楽教室」で育った世界の子供たちによる自作曲発表会のもようをお届けしています。

テレビ朝日系全国12局ネット。放送日/毎週日曜日。放送時間/7時30分から8時。

NICE RIDINGキャンペーンで YESSSの交通安全意識高揚を!



ヤマハは、二輪車事故防止のために様々な活動を行なっています。そのひとつが、YESSS NICE RIDINGキャンペーンです。その目的は、YESSSスタッフの交通安全に対する意識高揚と、社会的意義のあるキャンペーン展開により、YESSSの交通安全に対する姿勢をアピールすること、そして誰でも参加できる企画内容によりYESSSスタッフ拡大をはかることにあります。

4月と10・11月の交通安全運動に連動して、特別月間も設けられます。これは、この期間中、バイクビレッジやサーキットフェスティバル等のイベント会場をはじめ、みなさまの店頭にも募金箱、ポスター、チラシなどを置かせていただき、YESSSスタッフやご来店のお客様に募金活動、安全運転の呼びかけを行なうというものです。

ここで集められた募金は、(財)日本盲導犬協会に寄付される予定です。ぜひみなさまのご協力をお願いします。

二輪車安全運転特別指導員の 審査日程が決定

すでにご存じのように、二輪車の事故防止、安全運転推進が社会的な問題となっている昨今、50ccバイクの技能講習や各地域の安全講習指導を行なう、安全運転指導員への期待は高まるばかり。なかでも、指導員準指導員をリードし、中心となって働く特別指導員は、豊富な知識と経験を要求される重要な役割を担っています。

この特別指導員になるためには、審査を受けることが必要ですが、今年には全国で3回、3地区に分かれて行なわれます。また、それに必要な講習会もありますので合わせてご利用のうえ、なるべく多くのみなさまが資格取得されるようお願いいたします。

●二輪車安全運転特別指導員審査、講習会日程

特別指導員審査	講習会
6月16日(金) 仙台共済会館 宮城県仙台市錦町1-8-17 ☎0222-25-5201	6月14日(水)・15日(木) スポーツランドSUGO 宮城県柴田郡村田町大字菅生跡石6-1 ☎0224-83-3111
9月14日(木) 鈴鹿サーキット交通教育センター 三重県鈴鹿市稲生7992 ☎0593-78-1111	9月12日(火)・13日(水) 鈴鹿サーキット交通教育センター 三重県鈴鹿市稲生7992 ☎0593-78-0387
11月13日(月) 山口県安全運転学校 山口県山口市宮島6-1 ☎0839-22-5157	11月11日(土)・12日(日) 山口県警察本部運転免許試験場 山口県山口市宮島6-1 ☎0839-22-5157

※詳しくは、各都道府県の二輪車安全運転推進委員会まで。

ジオラマTSに、グラフィックモデル TS-IIが追加!

2万円を切ったJIS-C種ヘルメットとして好評のジオラマTSをベースに、カラーグラフィックを施し、シールドの密閉を向上させる中空トリムを採用した"ジオラマTS-II"を新発売しました。価格据え置きで、さらにハイコストパフ

オーマンスになったTS-IIを、ぜひ多くのお客さまにご案内ください。

- 現金標準価格：¥19,800
- サイズ：S、M、L、XL
- カラー：ホワイト/レッド、ホワイト/ブルー、ブラック/シルバー



YAMAHAヘルメット Roll Bahn & Lea Windsがリミテッド(限定受注生産モデル)を加え、一新!

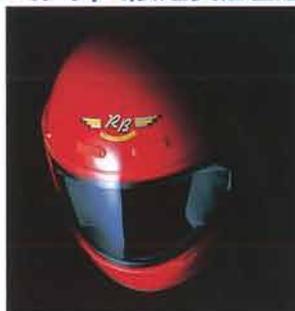
コストパフォーマンスに優れたRoll Bahnと、おしゃれなジェットタイプのLea Windsが、カラーとフロントマーク、バックロゴを一新して新発売。しかもRoll Bahnは1.5mm厚3次曲面シールドを採用しました。そして、それぞれ従来モデルに4つの"リミテッド"を加えて6機種が勢揃い。幅広いお客さまにお勧めいただけます。

●現金標準価格

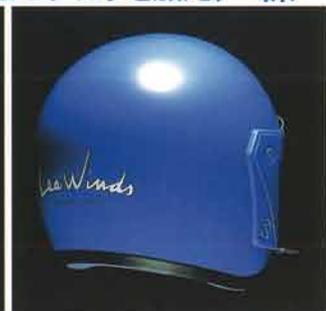
Roll Bahn：¥13,900

- Roll Bahn VS：¥15,800
- ※Roll Bahn Limited：¥13,900
- ※Roll Bahn VS Limited：¥15,800
- ※Roll Bahn G Limited：¥15,900
- ※Roll Bahn VS G Limited：¥17,900
- Lea Winds：¥12,800
- Lea Winds VS：¥14,800
- ※Lea Winds Limited：¥12,800
- ※Lea Winds VS Limited：¥14,800
- ※Lea Winds G Limited：¥14,800
- ※Lea Winds VS G Limited：¥16,800

※印は限定受注生産モデルです



Roll Bahn VS Limited



Lea Winds VS Limited

春を華やかに'89ヤマハ S&Sウェアをご拡販ください

スプリング サマー

YAMAHA



●ブルゾン SY-219
¥11,800

●ブルゾン RY-221
¥19,800



●ブルゾン RY-217
¥10,500



●ブルゾン RY-227
¥16,800



●ブルゾン RY-223
¥9,800



georama

●ブルゾン GY-156
¥16,800



●ブルゾン GY-151
¥9,200



●ブルゾン GY-148
¥9,200



●ブルゾン GY-149
¥13,800



交差点の角地に立つ日当りの良い明るい店舗



お客様さまを魅きつける 緑いっぱいのお店

青田武朗社長(YOUSHOP丸安サイクル港南)
 神奈川県横浜市港南区丸山台2-12-10(三谷ビル1F) ☎045-843-8014

店内まで通ってから見渡せる明るいガラス張りの店舗は、お客さまに安心感を与えるようです。しかし、それも店内がキチッと整理され、美しい演出がされていればこそ。雑然としては、お客さまに悪印象を与えるばかりです。今回ご紹介する「YOUSHOP丸安サイクル港南」さんは、工夫を凝らしたシヨールーム演出が自慢のお店。道行く人々からの評判も上々です。



POPと鉢植えの花をうまくマッチさせて展示したニューJOG。もちろんカラーバリエーションは勢揃い



青田社長(中央)と金井(左) 榎本両サービスマン

入りやすく、居心地の良い演出

YOUSHOPとしてスタートする際に、それまでの店舗から1km程離れた場所に新店舗を建てたのが86年の8月。交差点の角地にあるシヨップは、道路に接する2面がガラス張りとなり、シヨールームの様子が外からも良く見えるようになっていました。

「現在の場所に移る前は店舗の間口が狭く、外から店内の様子が良く見えなかったんです。決して暗くはなかったのですが、これでは初めての人は入りづらいのではないかと……。ですからこの店舗を建てる時のポイントは、いかにシヨールーム内を明るくし、誰にでも入りやすいムードを作り出すかでした。それにはガラス張りが最適と考え採用したんです」

こうしてシヨールーム内はいつも日が射し込み明るくなりましたが、青田社長はさらにひと工夫。入口のドアを開けっ放しにしています。

「自動ドアでも開いている方が入り易いと思いましたが、もちろん店内のホコリには十分に注意します。日に4〜5回は商品と床を空ぶきしています」

そして次のポイントは、来店したお客さんに心地良く商品を見てもらうための店内の演出でした。

「お客さんに商品をゆっくりと見てもらうには、居心地の良さが重要です。居心地の良い店というと、まず喫茶店。そこで私なりに研究したところ、BGMと緑の使い方の上手さに気づき、観葉植物や鉢植えを多用してみたいです。これにより、店内の殺伐とした雰囲気が消え、落ちつきが出ました。それに緑は目にもい

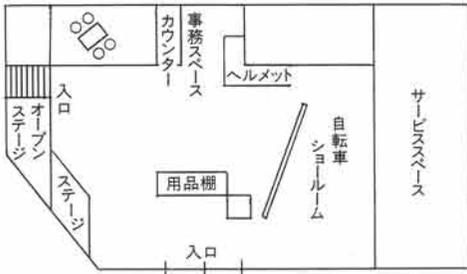
目玉商品は外のステージに展示。歩行者が多いだけに効果は抜群



社長の趣味とあって、ショールームは観葉植物でいっぱい



ムード作りにヤマハノベルティグッズもフル活用。喫茶店なみの居心地の良さが自慢のお客さまコーナー



〈お店のデータ〉

- オープン：'76年4月にオープン。'86年8月店舗移転とともにYOU SHOPとなる
- 店舗規模：約55坪の建坪のうち、ショールーム30坪(自転車倉)、サービス工場10坪
- 展示台数：約30台
- 立地：横浜市営地下鉄上永谷駅の駅前通り交差点の角地
- 商圏：半径約2kmの住宅街
- 年間販売台数：約300台/年(内スクーターが9割近くを占める)
- 客層：16-40代。主婦層も多いが、16-18歳の高校生が中心となる。その半数は女性
- 告知活動：1回約1万枚の新聞折り込みチラシが中心だが、口コミも増えはじめています

● 他業界からも商品展示のアイデアを

いのですから。お客さんにも「雰囲気がいいですね」と好評です」
店頭や入口付近はもちろん、ショールームのどこに目を移しても視界に入ってくるほどの緑が、店内の演出に大きな効果を与えています。

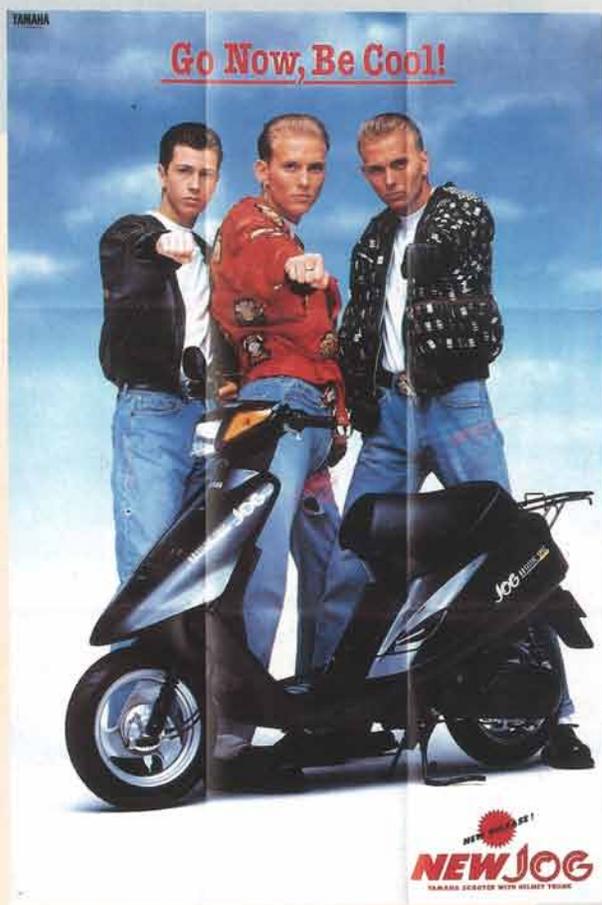
そして何よりも肝心なのが、商品の展示方法。スクーターやスポーツに限らずウェアや小物の展示にいたるまで、青田社長の心配りはいきとどいています。

「目玉商品は外のオープンステージに展示し、通行人にアピールします。しかし毎日同じように並べては飽きられるので、カラーを、配列を、時には機種そのものを変えるようにしています。もちろんニューJOGはここへ、メットイン機能がわかるように展示しています。」

ショールームにスクーターを並べる時は、各機種ごとのカラーバリエーションを全て揃えるように心掛けています。売れ筋だけを数多く展示しても映えないんですよ。人気も薄くても全色を並べることににより売れ筋がより引き立ちますし、店内も華やかになりますから。

用品の展示も細かく気を配らないとマンネリになりがちですから、気付いたらその都度変えるようにします。暇を見つけてはデパートや専門店の展示法を見に行き、これは、と思ったものは採り入れます。用品棚や自転車のショールームとの仕切りに使っているネットは、こうして見つけて来て、自分で組み立てました。用品の展示の仕方ひとつにしても、店内の雰囲気が大きく影響しますからとても重要。工夫次第でショールームの仕方は色々ありますね」

THE LATEST AD



- バレンタインデーが誕生日、数か月のデビューイベント、CMキャラクター「BROS」と、話題いっばいに登場のニューJOG。そんなニューJOGをさらに盛り上げるカタログのご紹介です。
- 俊敏な走り、一步先行く機能、スタイリッシュなボディetc. ニューJOGの魅力余すことなく伝えることはもちろん、広げれば裏面は、ニューJOGとBROSのB2版大型ポスターという、今までにないユニークさ。ヤングのハートをとらえること間違いなしのカタログです。
- どうぞお店に掲示して、本体とともに大いにアピールしてください。